

あらかしの森^もの林通信

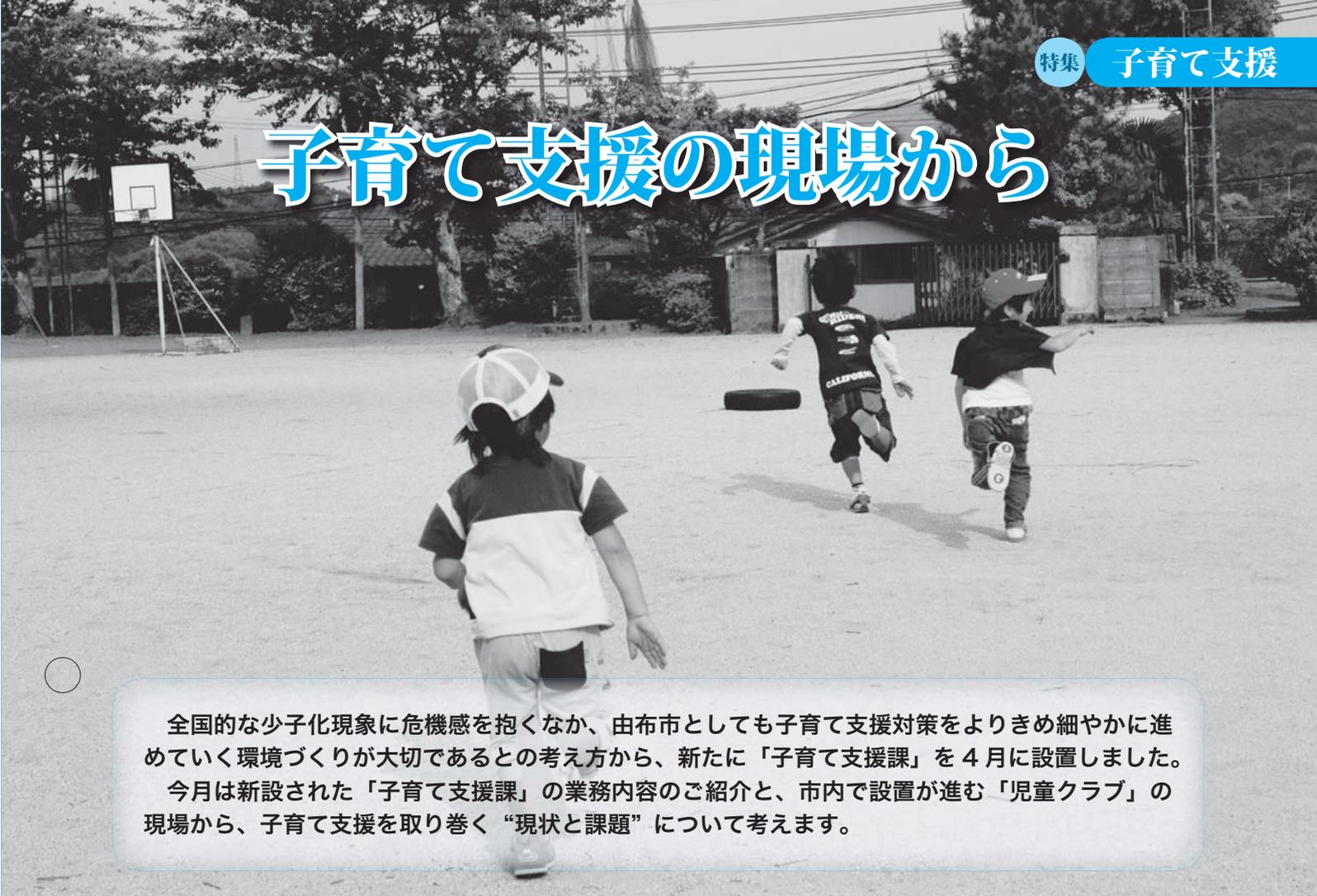
6月号



● 子育て支援の現場から

● 春の叙勲・褒章

子育て支援の現場から



全国的な少子化現象に危機感を抱くなか、由布市としても子育て支援対策をよりきめ細やかに進めていく環境づくりが大切であるとの考え方から、新たに「子育て支援課」を4月に設置しました。今月は新設された「子育て支援課」の業務内容のご紹介と、市内で設置が進む「児童クラブ」の現場から、子育て支援を取り巻く“現状と課題”について考えます。



▲新設された子育て支援課

《家庭福祉手当》

- 家庭児童相談
- 児童虐待の相談
- 母子保護
- 母子自立支援
- ひとり親家庭医療費助成
- 寡婦医療助成
- DV相談
- 県福祉資金の申請

《児童育成担当》

- 乳幼児医療
- 児童手当
- 児童扶養手当
- 特別児童扶養手当
- 保育所入所・退所
- 児童館
- 地域子育て支援センター
- 放課後児童クラブ
- 母親クラブ

子育て支援課のご紹介

子育て支援課の業務についてご紹介します。保育所・医療費助成などの事務を主に担当しています。



児童クラブについて

就労などにより、保護者が昼間家庭にいない小学校低学年の児童に対し、授業の終了後に適切な遊びと生活の場として、児童の健全な育成を図る目的で設置するものです。現在、市内には10の児童クラブがあります。

児童クラブ(施設)名称	住 所	連 絡 先
① みやた児童クラブ	挾間町北方(※宮田保育園内)	097-583-5440(電話) 097-583-3532(FAX)
② あなみ児童クラブ	庄内町東長宝(あなみ保育園内)	097-582-1221(電話) 097-582-3789(FAX)
③ ひばり児童クラブ	庄内町柿原(※ひばり児童館内)	097-582-1472(電話) 097-582-1482(FAX)
④ 由布川児童クラブ	挾間町古野(由布川小学校内)	097-583-4119(電話・FAX)
⑤ 石城児童クラブ	挾間町高崎	097-583-4988(電話) 097-583-3897(FAX)
⑥ ゆふいん児童クラブ	湯布院町川上(由布院小学校内)	0977-84-2656(電話・FAX)
⑦ 川西児童クラブ	湯布院町川西(川西小学校内)	0977-84-2501(電話・FAX)
⑧ 谷っこ児童クラブ	挾間町谷(谷小学校内)	097-583-0323(電話・FAX)
⑨ 由布市学童保育センター学遊舎	庄内町西(星南幼稚園跡)	090-1367-2282(電話のみ)
⑩ 塚原児童クラブ	湯布院町塚原(仲間覚江様)	0977-85-4851(電話のみ)

(注) ※は各地区の子育て支援拠点を示しています。湯布院地区では「すみれ保育園」が子育て支援拠点となります。

谷っこ児童クラブ



▲毎日手作りのおやつを子どもたちへ提供

昨年4月に設立した「谷っこ児童クラブ」は、谷小学校の全校児童72人中27人の児童が登録しており、2人の指導員が日々奮闘しています。「学校や保護者の理解とともに、地域との連携なくしては活動ができません」と話してくれたのは、児童クラブ立ち上げにも協力した保護者會長の朝久野知子さん。この児童クラブができたことで、仕事に就くことも可能になったそうです。

また、同児童クラブは市の補助によつて本年度、校内に施設を新築することが決定しています。はさま末来館の図書館を訪れたり、地元農産物加工所と共同でうどんを作ったりと、独自で様々な企画をする谷っこ児童クラブ。今後は、児童クラブとしては珍しい「エコクラブ」にも取り組む予定です。

川西児童クラブ



▲真剣に宿題に取り組む川西児童クラブの子どもたち

平成18年3月に設立した「川西児童クラブ」は、当時の川西小学校の校長先生をはじめ、先生方から保護者へ設立を働きかけ実現した児童クラブです。現在では川西小学校全児童数42人中、12人の子どもたちが登録しており、1人の指導員が頑張っています。「自分でできることは自分ですること」がルールで、子どもたちも映画鑑賞会やボウリング、梨狩りなど様々な企画をいつも楽しみにしています。

「児童クラブに預けることで安心して仕事ができますが、湯平地区からの受け入れなどの課題もあります。」と話してくれたのは保護者會長の河野美紀さん。各クラブとも、子どもの受け入れ範囲（エリア）の問題を抱えるなど、市全体での課題解決に期待がかかります。

《みんなで集まろう》

子育てを応援する地域のサークルや子育ての悩みごとを相談できる場所が身近にあります。ぜひ、お気軽にご参加ください。また、各種子育て支援事業も行っています。



	名称(内容)	活動日・連絡先
1	ちびっこ広場 (育児相談ほか)	毎週金曜日 097-583-1111(代表) (挾間健康センター内)
2	はさまっこクラブ (育児サークル)	※挾間健康センターまでお問い合わせください。 097-583-1111(代表)
3	ミルクークラブ (親子対象サークル)	毎週水・木曜日 097-583-5440 (宮田保育園内)
4	あそぼうクラブ (親子対象サークル)	毎週火、木曜日 097-582-1471 (ひばり保育園内)
5	ありんこ (親子対象サークル)	毎週水曜日 0977-85-4666 (すみれ保育園内)
6	山びこ (親子対象サークル)	毎週月、火、木曜日 0977-85-4666 (すみれ保育園内)

これからの子育て支援

市では、子育て支援体制はもろろん、現在活動する児童クラブの充実を図りながら、少子化対策に応じた一層の児童の健全育成を目指しています。今後は児童クラブ指導員の教育体制を確立し、各クラブ間の情報交換の場などを設け、市全体でのネットワーク形成を図ることが求められます。また、小学校の統廃合などを見据え、教育委員会との連携も欠かせません。「人を育む地域再生の場」として、これからも学校や保護者、地域と子どもたちを含めた『地域協育』を進め、子育て環境の明る



ほくらの笑顔は
“地域の未来”

い未来を皆さんと一緒に築いていきましょう。

長年のご功績をたたえます

春の叙勲・褒章

～おめでとうございます～

瑞宝双光章【水位観測業務功労】



小野 隆子さん(74)
= 庄内町・東長宝 =

大分川水系大分川小野屋水位観測員として、機械により自動化されるまで約35年間継続してきた小野さん。雨や雪の日にも朝と晩、必ず観測したそうです。「毎日の観測はとても大変でしたが、河川事務所の方や家族をはじめ、皆さんに本当に感謝しています」と受章の喜びを話していただきました。

瑞宝双光章【郵政業務功労】



佐藤 洋生さん(65)
= 庄内町・樺木 =

東京都内の郵便局で、郵便配達や郵便物の管理をしていた佐藤さん。約40年にわたり、郵政に携わってきました。現在でも、庄内郵便局で郵便配達のアルバイトをしているそうです。「オートバイでの交通事故やお客様からの苦情処理など、色々苦勞もありましたが、今回の受章を本当にうれしく思います。」と話していただきました。

危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章【防衛功績】



朝飛 保さん(61)
= 湯布院町・川南 =

特科隊など陸上自衛隊に33年間勤務。「受章の連絡があったときは驚きました」と朝飛さん。在職中には、台風によって道路が土砂で埋まり、ブルドーザーで道を開け、1時間で行ける水害現場に21時間もかかってようやく到着したこともあったそうです。「私と同じように、3人の子どもたちも自衛隊に入隊してくれたことが、とてもうれしいです」と最後に話していただきました。

危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章【防衛功績】



木場 篤さん(74)
= 挾間町・古野 =

「大変名誉なこと、とてもうれしく思います。」と感想を話す木場さんは、初任地の大分警察署（現在の大分中央警察署）から、別府、中津、竹田、警察本部、そして警察学校長で退任するまでの39年間、警察に勤務しました。「夜中の勤務中に突然、泥酔者から猟銃を向けられたこともありました。」と話す木場さん。当時のさまざまな思い出は、今も忘れられないそうです。

藍綬褒章【消防功績】



池邊 稲生さん(58)
= 湯布院町・川西 =

40年以上にわたり地域の消防団活動に尽力されてきた池邊さんは、現在由布市消防団副団長兼湯布院方面隊長として活躍されています。今回の受章について「良き先輩に恵まれて、指導していただいたことがこの受章につながりました。皆さんのおかげです。」と喜びを語っていただきました。

藍綬褒章【更生保護功績】



鶴岡チズ子さん(76)
= 湯布院町・川上 =

鶴岡さんは保護司として、犯罪を犯した人の社会復帰を助ける活動を25年の長きにわたり続けています。「皆さまのおかげで、身に余る褒章をいただき光榮に思います。今後も地域社会にご奉仕させていただきます」と受章の喜びを話していただきました。

瑞宝双光章【消防功労】



小野 七郎さん(71)
= 挾間町・鬼崎 =

挾間町消防団長を6期12年にもわたり務めるなど、44年間消防団活動をしてきた小野さん。一番印象に残っていることは、大分医科大学（当時）の入院患者を1週間かけて捜索したことで、その時は大変苦勞したそうです。「長くまじめに消防団活動を行ってきた良かったです。とても光榮に思います。」と受章の喜びを話していただきました。

「議会報告会」が開催されました

「開かれた議会」を目指して

由布市議会議員による「議会報告会」が、5月23日から30日にかけて3町で行われました。これは議会改革の一環として企画されたもので、多くの市民が参加しました。全国的にもあまり事例がないとのことで、報告会では議会のしくみや役割、活動状況などを議員自らが丁寧に説明していただきました。続く意見交換の場では、議員の定数削減の検討状況や議員立法に関することなど多くの意見や質問が出ました。市議会では、ぜひ今後の議会改革や議会運営に反映させていきたいとのことでした。



庄内会場の様子

庄内



湯布院会場の様子

湯布院



挾間会場の様子

挾間

平成20年度

由布市自治委員会の新役員をご紹介します

由布市自治委員会				挾間町			
由布市自治委員長 湯布院町自治委員長 湯布院町第4ブロック会長	由布市自治委員会副会長 挾間町自治委員長	由布市自治委員会副会長 庄内町自治委員長	由布市自治委員会副会長 湯布院町第4ブロック会長	石城川地区会長	由布川地区会長	挾間地区会長	谷地区会長
							
広末 英徳 (新町1)	橋本 憲治 (来鉢西部)	鷺尾 政信 (龍原)	溝口 正義 (下依)	後藤 英一 (山口)	後藤 文雄 (海老毛)	梶原 義隆 (時松)	坂本 篤義 (篠原)

庄内町				湯布院町		
西庄内地区会長	南庄内地区会長	阿蘇野地区会長	阿南地区会長	第1ブロック会長	第3ブロック会長	第5ブロック会長
						
甲斐 善馬 (猪野竹ノ下)	一法師 正道 (柿原2区)	齊賀 昭 (中村)	佐藤 勝弘 (柚の木)	小野 敏雄 (並柳)	平松 欣一 (中依)	小野 明生 (幸野)

よろしく
お願いします。



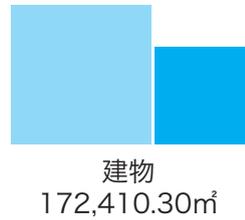
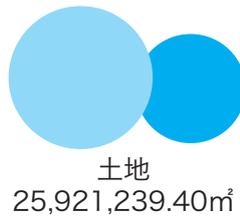
平成19年度下半期財政状況を公表します

(平成20年3月31日現在)

平成19年度予算平成20年3月31日現在の執行状況は、一般会計の現計予算額15,474,099千円に対し収入済額13,867,803千円、支出済額13,576,686千円となっています。

市債の現在高は総額18,591,434千円で、このうち一般会計は15,966,790千円、うち基金は85.9%を占めています。

市有財産の状況



●基金現在高 (3月末現在) 21億4,014万3千円

財政調整基金	731,290
減債基金	211,286
土地開発基金	60,411
地域福祉基金	505,308
潤いのあるまち環境整備基金	9,499
定住化促進対策基金	20,951
国民健康保険基金	263,651
介護給付費準備基金	85,379
農業集落排水事業基金	57,866
市営簡易水道事業基金	36,490
市営簡易水道事業減債基金	14
公共下水道基金	40,758
家畜導入事業資金供給事業基金	0
現金	9,000
貸付金	0
合計	9,000
現金	10,569
貸付金	11,435
合計	22,004
現金	29,350
貸付金	24,196
合計	53,546
現金	24,755
貸付金	7,935
合計	32,690

●市債現在高 (3月末現在) 185億9,143万4千円

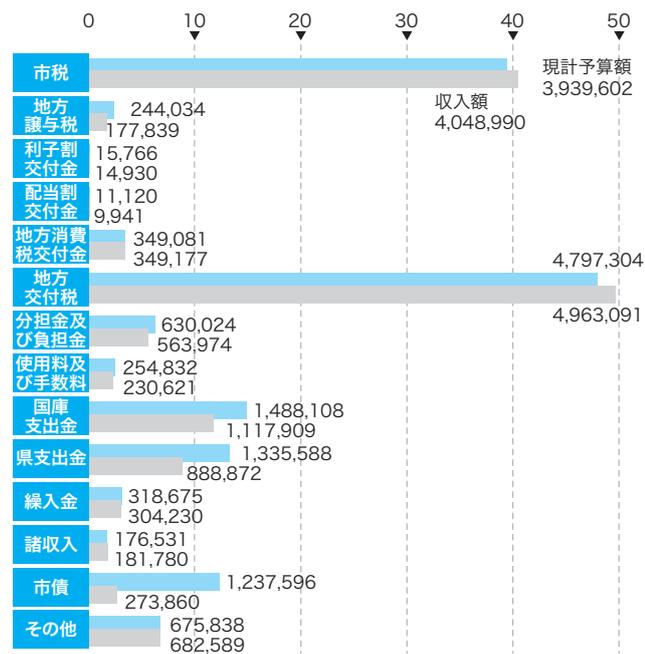
一般会計	15,966,790
簡易水道事業会計	1,084,658
公共下水道事業会計	176,863
農業集落排水事業会計	883,123
湯布院健康温泉館事業会計	480,000

平成19年度一般会計現計予算及び執行状況

歳入

歳入予算額 15,474,099千円

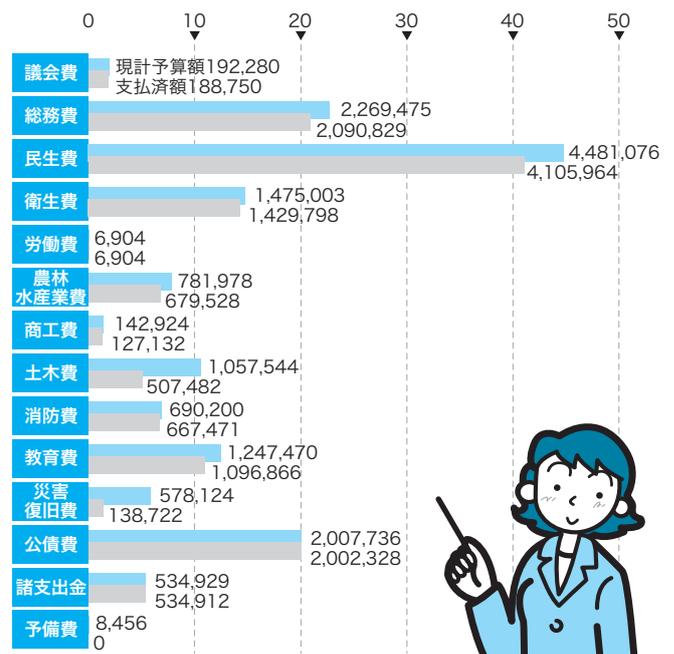
収入済額 13,867,803千円



歳出

歳出予算額 15,474,099千円

支出済額 13,576,686千円



※数値の単位は千円

問い合わせ ● 財政課財政係 (☎ 097-582-1111)

由布市「団塊の世代等の活用促進事業」の受託団体を公募します

由布市では、平成19年度に実施した「団塊の世代等の意識調査」に基づき、いわゆる「団塊の世代」等の方々の豊かな知識・経験を、今後さらに由布市のまちづくりを生かしていただくために、市内の団体との連携と県外在住の由布市出身者等への情報提供を推進してまいります。

この事業推進を図るために、由布市内のNPO等任意団体に、市内団体の交流活動や市出身者への情報提供等について、企画ならびに実施を委託します。

(2) 委託の内容等

事業の名称	協働のまちづくり参加促進事業
委託の内容	事業の企画、運営および報告書の作成
委託額	45万円以内
委託期間	契約日から平成21年3月31日まで

(3) 応募資格等

次のすべての要件に該当しているNPO等の団体
 ① 市内に事務所を有し、市内を中心に活動している非営利を目的とした団体であること

② 組織の運営に関して定款もしくは規則を設けていること
 ③ 団体の構成員が10人以上で、かつ連絡をとることができる責任者等がいること
 ④ 宗教活動、政治活動を主たる目的とした団体でないこと
 ⑤ 特定の公職者（候補者を含む）、また政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体でないこと

⑥ 事業を完了できること

(4) 募集期間

平成20年6月16日～平成20年7月18日までとします。

(5) 応募方法

① 所定の応募様式に必要事項を記載の上、添付資料とともに提出してください。

※応募書類は、総合政策課に準備しています。また、由布市公式ホームページにも掲載します。

② 提出先は、総合政策課もしくは挟間・庄内・湯布院の各振興局地域振興課までお願いします。

(6) 決定

複数の応募があった場合は、企画内容・予算等を審査し、1団体に委託します。

(7) 問い合わせ等

総合政策課（庄内庁舎）
 ☎09715821111
 （内線223）
 〒87915498
 由布市庄内町柿原302
 E-mail: sougou@city.yufu.oita.jp

湯の坪街道周辺地区景観計画

素案を提出

5月27日、湯布院町の湯の坪街道周辺住民らで構成された「景観づくり検討委員会」（太田洋一郎会長）が来庁して、景観法に基づく建築物の高さや外観などを規制する景観計画と景観協定の素案を首藤市長へ提出しました。これまで、同委員会は計画案策定のために会合を重ね、地区住民への説明会を5回実施するなど1年半にわたって検討してきました。豊かで美しい景観形成を目指した地元住民の「熱意」と理想郷を実現するための「思い」が景観計画および協定の素案の中に込められています。



本件に関するお問い合わせは、都市・景観推進課（挟間庁舎）
 電話：09715831111
 までお願いします。



平成19年度中の所得が大幅に減った方など、住民税が減額になります。

税源移譲にともなう年度間の所得変動に係る経過措置（所得変動に伴う減額措置）の実施について

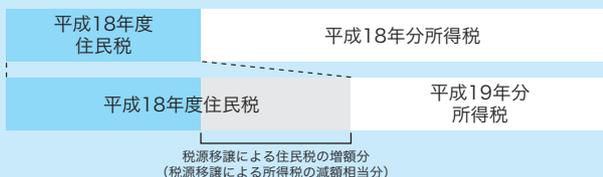
税源移譲により、多くの方は平成19年度の住民税(18年中の所得で計算)が増加し、平成19年分の所得税(19年中の所得で計算)が減少しています(基本的には税負担は変わりません)。

退職などにより、平成19年中の収入が大幅に減って所得税が課税されなくなった方など、税源移譲による所得税率の変更による税負担の軽減の影響を受けず、住民税率の変更による税負担の増加の影響のみを受ける方については、申告により平成19年度分の住民税額から、税源移譲により増額となった住民税相当額を減額します。すでに納付済みの場合は還付します(所得変動に伴う減額措置)。平成19年度分の市県民税のみについての適用となります。

※この措置は、所得税の住宅ローン控除の適用などにより平成19年分の所得税が課税されない場合などは対象になりません。

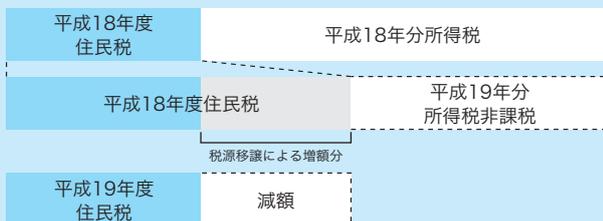
平成19年度住民税

所得変動がない場合

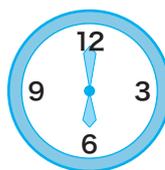


※税源移譲があっても、基本的に税負担は変わりません。

所得変動がある場合



- ◎**手続き**…この適用を受けるためには、平成20年7月1日(火)から平成20年7月31日(木)までの間に「市民税・県民税減額申告書」を提出する必要があります。
- ◎**申告書**…平成20年6月下旬より各庁舎の窓口で受け取れます(由布市公式ホームページからダウンロード可能)。
- ◎**問い合わせ**…平成19年1月1日現在の住所地の市区町村までお願いします。
- 税務課市民税係**
電話097-582-1111 (内線146・147)



午後6時まで窓口業務を延長しています

月曜日から金曜日(祝日を除く)まで実施中です。
(平成20年4月～平成21年3月末まで)

取り扱い業務は次のとおりです

住民票等に関するもの	税等に関するもの
① 印鑑登録証明書	① 所得額証明書
② 住民票	② 所得額・課税額証明書
③ 戸籍謄本・抄本	③ 課税証明書
④ 戸籍の附票	④ 非課税証明書
⑤ 印鑑登録	⑤ 資産証明書
	⑥ 評価額証明書(土地・家屋)
	⑦ 公課証明書(土地・家屋)
	⑧ 資産証明書
	⑨ 完納の納税証明書 ・納税証明書 ・軽自動車税納税証明書(車検用のみ)



写真付き住基カードは運転免許証などと同様に公的証明書として利用できます。

災害被害をくいとめる

梅雨、台風などで水害や土砂災害発生危険性が高まる季節を前に、由布市防災パトロールが実施されました。市消防団・消防署、関係者、自衛隊など約50人が参加し、土砂災害や水害の発生危険性がある市内9カ所を巡回。午後からは小雨が降り出すなか、昨年8月の台風5号により大きな被害を受けた湯布院町鳥越地区で当時の対応状況や今後の対策などについて大分土木事務所、県中部振興局から説明がありました。巡回終了後は、湯布院コミュニティセンターで今後の防災対策について協議が行われました。

災害はいつ発生するかわかりません。個人としても日ごろから避難場所や避難経路を確認するとともに、早めの避難を心がけることが重要です。



梅雨、台風などで水害や土砂災害発生危険性が高まる季節を前に、由布市消防団・消防署、関係者、自衛隊など約50人が参加し、土砂災害や水害の発生危険性がある市内9カ所を巡回。午後からは小雨が降り出すなか、昨年8月の台風5号により大きな被害を受けた湯布院町鳥越地区で当時の対応状況や今後の対策などについて大分土木事務所、県中部振興局から説明がありました。巡回終了後は、湯布院コミュニティセンターで今後の防災対策について協議が行われました。

『20年度国民健康保険税の税率のお知らせ』

20年4月から75歳以上の方全員が加入する「後期高齢者医療制度」が開始され、医療保険に加入する74歳以下の方からも後期高齢者医療制度の医療費等の一部を支援していただくこととなりました。

これに伴い国民健康保険税の計算の根拠が、これまでの「医療保険分」と「介護保険分（40歳以上65歳未満の加入者の方）」に加え、新たに「**後期高齢者支援金分**」を加えた3本立てで計算することになりました。

ただし、従来の「医療保険分」を「医療保険分」と「後期高齢者支援金分」に振り分けましたので、税率等は変わりません（限度額は下表のとおりになりました）。

《19年度》		《20年度》			
	医療保険分	介護保険分	医療保険分	後期高齢者支援金分	介護保険分
所得割率	10.0%	1.6%	7.0%	3.0%	1.6%
平等割額	26,000円	3,500円	18,000円	8,000円	3,500円
均等割額	22,500円	5,500円	15,500円	7,000円	5,500円
賦課限度額	560,000円	90,000円	470,000円	120,000円	90,000円

§所得割額・・・加入者の所得に応じて計算

§平等割額・・・1世帯いくらと計算

§均等割額・・・加入者数に応じて計算

◇保険税の2割軽減につきましては、昨年まで申請により決定していましたが、20年度からは申請の必要がなくなり、世帯全体の所得に基づいて決定するようになりました。

◇後期高齢者医療制度の創設に伴い、国民健康保険税の軽減措置が設けられました。

 75歳以上の方が後期高齢者医療制度、75歳未満の方が引き続き国民健康保険に加入することになる場合

 75歳以上の方が被用者保険（社会保険等）から後期高齢者医療制度に移行することにより、その被扶養者（65～74歳）の方が国民健康保険に加入することになる場合

例えば、

夫（76歳）国保被保険者
→後期高齢者医療の被保険者
妻（73歳）国保被保険者
→国保被保険者

- ①保険税の軽減を受けている世帯は、世帯構成や収入が変わらなければ、5年間、今までと同じ軽減を受けることができます。
- ②国保の被保険者が1人となる場合には、5年間、平等割額が半額になります。

例えば、

夫（76歳）会社の健康保険被保険者
→後期高齢者医療の被保険者
妻（73歳）会社の健康保険被扶養者
→国保被保険者（新たな税負担）

- ①新たに国保に加入し、保険税を納めることになった方については、申請いただければ2年間、所得割額の免除および均等割額が半額に、さらに国保被保険者が1人の場合には、平等割額も半額になります。

「由布市特定健康診査等実施計画」を策定しました!

由布市では、平成20年度から始まった40～74歳の国民健康保険被保険者を対象とした「特定健康診査」・「特定保健指導」の円滑な実施に向けて、「特定健康診査等実施計画」を策定しました。

(1)計画策定の根拠と計画の期間

医療保険者は、「高齢者の医療の確保に関する法律」第19条において、特定健康診査等の実施に関する計画を定めるものとされています。

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
策定	本計画期間					
					見直し	次期計画

(2)実施方法

特定健康診査の実施にあたっては、受診者の利便性と受診後の対応を考慮して、これまでの基本健診の実施体制を継続し、集団健診と個別健診を行います。

	実施場所	実施時期	実施方法
集団健診	・各地区公民館 ・挟間健康センター ・庄内保健センター ・コミュニティセンター等	5月～9月	気軽に受診できるよう、各地区公民館や公共施設で実施します。
個別健診	由布市内の医療機関	5月～9月	受診の利便性と個人の都合に合わせて健診日を設定できるよう、市内医療機関(かかりつけ医)による健診を実施します。



また、実施項目は、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための保健指導を必要とする人を抽出する項目とします。

(3)年間スケジュール

	特定健康診査		特定保健指導		その他
	集団健診	個別健診	動機付け支援	積極的支援	
3月	健診対象者の抽出、受診券等の印刷・送付				
4月					
5月	特定健診開始				データ入力、調整・分析開始
6月					特定保健指導開始(動機付け支援)
7月					
8月					
9月					個別健診終了予定 集団健診終了予定
10月					特定保健指導開始(積極的支援)
11月					実績評価・未受診者の通知
12月					
1月					
2月					
3月					分析および評価終了

.....▶ : 集団健診
——▶ : 個別健診

(4)計画の目標値

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成27年度
特定健康診査	実施率	45%	50%	55%	60%	65%	80%
特定保健指導	実施率	30%	35%	40%	43%	45%	60%
内臓脂肪症候群の該当者・予備群の減少率	20年度実績をもとに設定					10%減	25%減

特定健診が始まりました

平成20年5月8日、庄内ほのぼの工芸館で、特定健康診査が行われました。医療制度の変更により平成20年4月から40歳以上



の被保険者・被扶養者を対象とする、内臓脂肪型肥満（メタボリック症候群）を重視した生活習慣病予防のための健診および保健指導の実施となりました。健診には、各保険者から届く受診券が必要です（国保等は送付済み）。社保・共済等の方は、受診券が届くまでお待ちください。



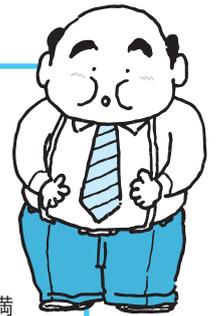
※国保では年度途中の資格取得者の方は、申請により受診券を発行します。

特定保健指導では・・・

健診後には、保健指導を徹底し受診者自身が生活習慣の問題点を見つけ、自らその習慣を改善し、生活習慣病を防ぐための支援が始まります。（運動習慣、食生活改善、禁煙等）

■メタボはなぜ怖い？

内臓脂肪の過剰な蓄積は、高血圧・高血糖・高脂血症の要因となり、動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳梗塞など命に関わる重篤な病気を引き起こしやすくなるからです。



メタボリック症候群の診断基準

- ①腹囲(へそ回り) 男性：85cm以上
女性：90cm以上
+
 - ②血糖値 空腹時110mg/dl以上
 - ③血圧 130/85mmHg以上
 - ④脂質異常・中性脂肪 150mg/dl以上
・HDLコレステロール 40mg/dl未満
- (①に加えて、②～④中2つ以上該当の場合)

大分県後期高齢者医療の健康診査について

大分県後期高齢者医療広域連合の行う健康診査は、糖尿病等の生活習慣病を早期発見、早期治療するために行われます。健康診査を受けて健康管理に努めましょう。

健康管理の
ために健康診査を
受けましょう。

◆健康診査の対象者

大分県後期高齢者医療の被保険者が対象者です。※かかりつけのお医者さんで糖尿病等の生活習慣病の治療を受けている場合は、必ずしも健康診査を受ける必要はありません。

◆健康診査の検査項目

基本健康診査(問診・身体計測・血圧・血液検査・検尿等)

◆健康診査の場所・日程

お住まいの市町村が行う各種健診と同じ会場・期日で行われます。

または、大分県後期高齢者医療広域連合が委託している病院等でも受診することができます。受診できる病院等につきましては、大分県後期高齢者医療広域連合か、お住まいの市町村の後期高齢者医療担当窓口にお問い合わせください。

◆健康診査に持参するもの

大分県後期高齢者医療の被保険者証と大分県後期高齢者医療広域連合から送付された健康診査受診券の両方を持参して、健康診査を受診してください。忘れたり、紛失したりすると、健康診査を受診できない場合があります。

◆健康診査の費用

大分県後期高齢者医療広域連合が行う健康診査にかかる費用は、**無料**です。

◎健康に関する相談

お住まいの市町村の健康相談窓口をご利用ください。



【お問い合わせ】 ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

大分県後期高齢者医療広域連合事務局

大分市東春日町17番20号 大分第2ソフィアプラザビル6階

TEL 097-534-1771 FAX 097-534-1778

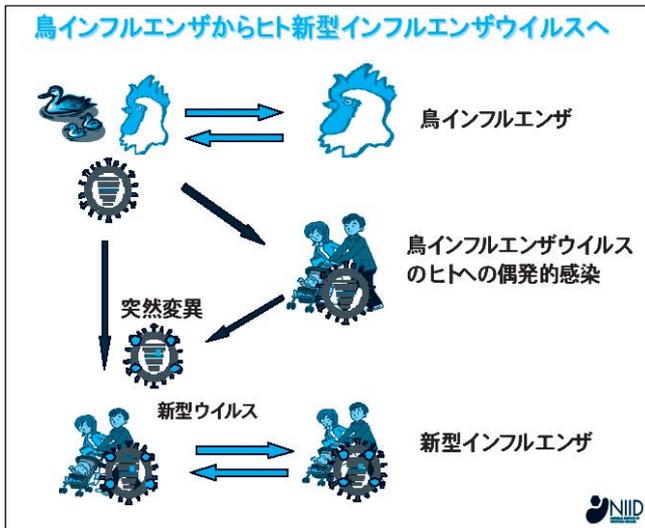
由布市健康福祉事務所保険課

TEL 0977-84-3111 FAX 0977-85-3104

発生が心配される新型インフルエンザ

新型インフルエンザとは？

近年、鳥インフルエンザ(H5N1)が鳥から人に感染する事例が数多く報告されています。この鳥インフルエンザウイルスが変異し、新型インフルエンザが発生する可能性が危惧されています。新型インフルエンザとは、人類のほとんどが免疫を持っていないために、容易に人から人へ感染するものであり、世界的な大流行が引き起こされ、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響が懸念されるものです。新型インフルエンザ発生時には、感染症の広がりを抑え、被害をできる限り小さくするために、国や自治体における対策はもちろんのこと、一人ひとりが必要な準備を進め、実際に発生した際は適切に対応していくことが大切です。



H5N1型鳥インフルエンザ感染者の特徴

- ・症状…発熱、多臓器不全、肺炎、下痢、腹痛、脳炎などの全身症状
- ・小児、若年者に患者、重症例が多い。
- ・潜伏期…2～8日(平均4日)
- ・感染…飛沫・経口感染(空気感染の可能性もあり)胎児・胎盤感染などの全身感染

↓
 新型インフルエンザ感染者でも同様になる可能性が高いと考えられます。

家庭での準備計画

新型インフルエンザはまだ発生していませんが、東南アジアなどでは鳥インフルエンザの人への感染が確認されています。

あらかじめ必要物品を備蓄するなどの準備を行い、適切な情報収集と冷静な対応に努めることが大切です。

(1) 流行に備えた準備

- ①流行時の感染予防には外出を控えることが大切です。そのため食糧、日用品家庭用品等を最低2週間分、備蓄しておきましょう。特にマスクは大事です。
- ②熱があるなど、おかしいなと思ったら、医療機関に相談しましょう。



(2) 流行を抑える方法

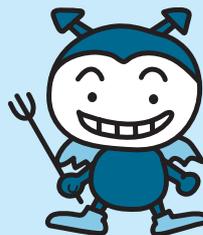
- ①石鹸による手洗い、うがい、顔洗いを励行しましょう。
- ②咳エチケットを家族で守りましょう。
- ③不必要な外出をしないようにしましょう。
- ④できるだけ病人に近づかず、発病した際には学校、会社を休みましょう。
- ⑤日用品の買い物などの外出を最小限にしましょう。



食中毒・感染症を予防しましょう

食中毒・感染症についてよく知り、一人ひとりが注意して予防を確実に行って感染を防ぎましょう。

「食中毒」の本格的なシーズンを前に、今回は予防法についてご紹介します。各家庭においても食品の取り扱いや食器類の衛生管理には、十分に注意をしてください。もし、症状があらわれた場合には、早めに医師に相談してください。



腸管出血性大腸菌感染症とは

大腸菌は、家畜や健康な人の腸内にも存在する細菌です。ほとんどのものは無害ですが、なかには下痢などの症状を起こすものがあります。「腸管出血性大腸菌 O-111、O-157」などはその一つで、毒力の強いペロ毒素を出すのが特徴です。

はじめは水のような下痢症状を起こし、後には血便を伴い、また重症化することもあります。下痢などの症状がある方は、お近くの医療機関にご相談ください。

また、感染経路としては、この菌を保有する家畜あるいは保菌者のふん便中の菌により汚染された食品や水（井戸水等）による経口感染、人から人への感染、食品の不衛生な取り扱いなどによるといわれています。

腸管出血性大腸菌による食中毒を予防するために

腸管出血性大腸菌は他の食中毒菌と同様、熱に弱く、加熱（75℃で1分間）により死滅します。また、どの消毒剤でも簡単に死滅します。細菌たちにスキをつかれないう、日常生活の中で、家庭での衛生管理を見直しましょう。細菌は目に見えません。あなたのちょっとした注意で、食中毒・感染症が予防できます。



食中毒予防 6つのポイント

1 食品の購入

- ◆鮮度・品質をチェックしましょう。
- ◆肉汁や魚などの水分がもれないようにしましょう。
- ◆温度管理が必要なものは最後に買って、すぐに持ち帰りましょう。



3 下準備

- ◆肉や魚の調理器具は専用のものを用意するか、洗浄・消毒して他の食品に使いましょう。
- ◆調理前は手を洗いましょう。



5 食事

- ◆食事の前に手洗いを徹底しましょう。
- ◆温かく食べる料理は常に温かく、冷やして食べる料理は常に冷たく
目安：温かい料理 65℃以上
冷たい料理 10℃以下



2 家庭での保存

- ◆持ち帰ったら、すぐに冷蔵庫へ。
- ◆冷蔵庫の詰めすぎに注意！目安は7割程度。
- ◆肉や魚は、肉汁等がもれないように容器に入れましょう。

4 調理

- ◆十分に加熱しましょう。
- ◆途中でこまめに手を洗いましょう。
- ◆たとえ加熱した食品でも室温には放置しないように。

6 残った食品

- ◆時間が経ちすぎたら思い切って捨てましょう。
- ◆残った食品を温め直すときは十分に加熱しましょう。

食中毒予防の3原則「清潔・迅速・加熱冷却」を守りましょう。

食中毒・感染症に関する問い合わせ

中部保健所由布保健部 (☎097-582-0660)
由布市健康増進課 (☎0977-84-3111)

障がい者福祉制度のご紹介

その2

今月は、重度心身障がい者医療費の給付や自動車改造助成などの障がい者福祉制度、そして身体・知的障害者相談員についてご紹介します。

【重度心身障がい者】

【医療費（重度医療）給付】

重度医療とは、健康保険が適用された医療費の自己負担分があり、その金額が一つの医療機関で1カ月に1,000円以上である場合、自己負担相当額を公費で負担する制度です。

ただし、高額により保険者から払い戻しがある場合は、その差額になります。

【対象障がい】

- ・身体障害者手帳1、2級
- ・身体障害者手帳3級かつIQ50以下
- ・療育手帳A
- ・IQ35以下

- ・精神障害者保健福祉手帳1級
- ・障害基礎年金1級を受給している知的障がい者
- ・特別児童扶養手当1級を受給している知的障がい児

【対象医療費】

医療費の自己負担分（食事療養費は含みません）

※対象障がいに該当する方で、住

民票の住所が由布市内にある方が対象となります。

※申請の済んでいない方は、お近くの庁舎で申請をお願いします。また、現在受給中の方についても6月中に定期更新の必要があります（個別に通知を発送しています）。

《申請をする際にお持ちいただくもの》

- ゆうちょ銀行以外の通帳
- 印鑑（銀行印でなくても可）
- 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳
- IQが確認できる診断書等
- 障害基礎年金の受給が確認できる書類

【身体・知的障がい者有料道路割引】

申請によって、日本道路公団、首都高速、道路公団等の有料道路通行料が半額になります（ただし、割引条件があります）。

【身体障がい者自動車改造助成事業】

身体障がい者に対して、自動車の改造に要する経費の一部を助成し、身体障がい者の社会活動への参加を推進することを目的とします。

【対象者】

自らが所有し運転する自動車の手動装置等の一部を改造することにより社会参加が見込まれる方を

【助成額】

改造に直接要した費用（10万円を限度）

障がい者相談支援

障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言、その他の障がい福祉サービスの利用支援等を行います。また、虐待の防止や早期発見のため、関係機関との連携調整、その他の障がい者等の権利擁護のために必要な相談支援を行います。

【問い合わせ】 由布市障がい者相談支援センター
由布市社会福祉協議会内
☎097-582-2756

【身体障害者相談員・知的障害者相談員の紹介】

身体障害者相談員・知的障害者相談員が、障がい者に関する色々な相談に応じ、助言を行っています。

由布市の相談員さんは次の方たちです。悩みごと、相談ごとのある方は左記までご連絡ください。



●身体障害者相談員

岡島干城（挾間）
電話：097-583-12993

瀧 正生（挾間）

電話：097-583-10408

岩崎 宣夫（庄内）

電話：097-582-10294

安部 千秋（庄内）

電話：097-582-11539

宇都宮 健一（湯布院）

電話：0977-184-14573

三苦 啓藏（湯布院）

電話：0977-185-13043

●知的障害者相談員

衛藤 成治（湯布院）

電話：0977-185-13508

●問い合わせ

福祉対策課障害福祉係

☎0977-184-13111

由布市

家族支援プログラム

高齢化とともに増えてきた認知症。他の病気と違い医療面だけでは解決が付きません。

あなたはご家族の認知症の症状に困ってはいませんか？医師や介護経験者から認知症について学び、同じ悩みを持つ仲間と自由に話し合えます。回を重ねるごとに心強くなり講座が楽しみなってきます。さらにご自身の解決能力が高まり、これから先の介護を乗り切る力がついてきます。一人で抱え込まないために、あなたも講座に参加しませんか。参加料は無料です。

- **場所** 由布市湯布院町 健康管理センター2階
- **時間** 午後1時～午後3時30分
- **開講日** 毎月第3木曜日
- **開催日時とテーマ** ※テーマは予定

	開催日	テーマ
第1回	7月17日(休)	認知症介護の基本、あれこれ
第2回	8月21日(休)	学ぼう、認知症のこと
第3回	9月18日(休)	上手に使おう、サービスの利用
第4回	10月16日(休)	見つめてみよう、あなたの心 (介護家族の体験談)
第5回	11月20日(休)	寄り添ってみよう、相手の心(本人の気持ち)
第6回	12月18日(休)	交流会・ケアの実技指導

● **申込み** 由布市役所各庁舎の福祉対策係、各地域包括支援センターに置いてある参加申込書に必要事項を記入のうえ、(社)認知症の人と家族の会まで郵便またはファクスでお申し込みください。

主催 ◆ 認知症の人と家族の会 (旧呆け老人をかかえる家族の会) 大分県支部 〒870-0161 大分市明野東3丁目4番1号 大分県社会福祉介護研修センター内 TEL・FAX **097-552-6897**

後援 ◆ 由布市

「どきめき作品展」作品募集

展示期間 ◆ 9月19日(金)～9月23日(火)
 展示場所 ◆ トキ八別府店1階センターモール
 募集内容 ◆ 県内在住の障がい者・児が創作した絵画、写真、書、陶芸、工芸
 募集期間 ◆ 6月20日(金)～7月22日(火)
 申込方法 ◆ 出展申込書に出展作品の写真を貼り付けて、福祉対策課へ提出または郵送してください。
 ※出展申込書は福祉対策課(湯布院庁舎)、地域振興課福祉対策係(挾間・庄内庁舎)に用意しています。作品の規格等については、お問い合わせください。
 問い合わせ ◆ 福祉対策課障害福祉係
 (☎0977-8413111 内線317)

マムシが叩きまわります。「注意を！」

マムシの特徴

マムシは、全体的に枯葉のような茶色をしていて、背に特徴的な楕円形の模様があります。他のへびに比べて太短くずんぐりしています。マムシに咬まれる事故により、全国で毎年約3000人が被害を受け、10人程度が亡くなっています。

マムシの危険な時期

マムシに咬まれる危険な時期は意外に長く、大分県ではおおよそ4月から11月までです。ピークは夏場の7月から9月です。

マムシに咬まれないために

● **サンダルはやめて、できれば長靴を!**
 被害にあった3分の1の人は足を咬まれています。マムシは湿った場所、特に草むらや水辺にいますので、このような場所に行くときには必ず長靴を履いてください。足を咬まれた人の多数はサンダル履きでした。茂みを避け、舗装された道を歩くといったちょっとした注意で被害を防げます。



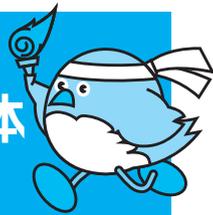
作業の時はゴム手袋を!

咬まれるのが一番多いのは手で。全体の3分の2に当たり、作業中に咬まれています。草むらに無造作に素手をいれるのは避けましょう。また、木の枝にいてもありますので注意してください。作業中は厚手のゴム手袋着用が効果的です。

マムシを生きのまま捕まえるのは大変危険です。毎年、マムシ酒を作る際にマムシに咬まれる事故が発生しています。

マムシに咬まれた時は

マムシに咬まれた瞬間はチクリとした軽い痛みしか感じません。典型的には牙のあとが二つ並んでいます。傷がはっきりしなくても近くにマムシを見たとき、あるいは5～10分くらいして急速に腫れてきたらマムシに咬まれたと考えてよいと思います。万一咬まれたら、咬まれたところより少し心臓に近い部分を縛って、できるだけ早く医療機関で受診してください。毒性はハブより強いとも言われていますので、十分な注意が必要です。



チャレンジ! おおいた国体 だより

チャレンジ! おおいた国体由布市実行委員会
(事務局: 由布市国体推進課)

TEL.097-582-1111
FAX.097-582-2311

<http://www.city.yufu.oita.jp/kokutai/index.html>

第63回国民体育大会 (チャレンジ! おおいた国体) 由布市炬火採火式実施のお知らせ



炬火とはオリンピックの聖火にあたるものです。採火式を催し、国体が間近に迫ったことを市民の皆さんにお知らせし、一層の気運を高めることを目指します。

日時: 8月9日(土) 15:00開会

※「ミステリアスライブ・イン庄内」の開演前に実施する予定です。

場所: 庄内総合運動公園多目的広場・神楽殿

主催: 由布市、チャレンジ! おおいた国体由布市実行委員会

採火方法: マイギリ式火きり棒の回転摩擦熱で火おこし予定

内容: 庄内総合運動公園多目的広場で火おこしをし、5本の炬火トーチに着火。着火後、1本に集火して、国体旗・炬火リレーを神楽殿まで行い、ミニ炬火台に点火します。

※なお、当日は炬火名発表および命名者表彰式、ポスターコンクール優秀作品表彰式等が行われる予定です。

協賛を募集しています!

チャレンジ! おおいた国体由布市実行委員会では、「第63回国民体育大会(チャレンジ! おおいた国体)」の趣旨に賛同し、物品等の提供をしてくださる企業、団体および個人の方を募集しています。

ご提供いただいた物品は、本大会における市民運動や啓発等に活用させていただきます。また、ご希望により協賛者の表示をさせていただきます。

【協賛品等の物品例】

- ・ 啓発用のぼり旗、横断幕等
 - ・ シャツ、エプロン等服飾
 - ・ ゴミ袋等清掃道具
 - ・ 歓迎旗
 - ・ プランター、肥料、土、苗等花き資材
 - ・ キーホルダー、うちわ、ステッカー等啓発グッズ
 - ・ その他大会運営・歓迎装飾に必要な物品の提供
- ※提供していただいた物品にかかる費用は、税法上の必要経費または損金の額として認められる場合があります。詳しくは税務署までおたずねください。

費用は、税法上の必要経費または損金の額として認められる場合があります。詳しくは税務署までおたずねください。

※チャレンジ! おおいた国体由布市協賛取扱要項に基づき、現金での申し出につきましては、大分県が実施する国体募金をご紹介します。

【応募方法】

協賛いただける企業・団体・個人の方は、事務局までご連絡ください。後日、担当がお伺いいたします。

【募集期間】

平成20年10月7日(木)まで

協賛広告を募集しています!

協賛品とあわせて、企業、団体による協賛広告を募集しています。ご応募いただいた広告は本大会競技プログラムに掲載し、協賛者の意向に応じ、表示をさせていただきます。

【広告種類および金額】

- ・ A4版全面 80,000円
- ・ 1/2面 40,000円
- ・ 1/4面 20,000円
- ・ 1/8面 10,000円

【協賛者】

・ 企業および団体に限ります。

【応募方法】

協賛広告を申し込まれる企業・団体の方は、事務局までご連絡ください。後日、お伺いいたします。

【募集期間】

平成20年7月31日(木)まで

【申込み・問い合わせ先】

※協賛および協賛広告についての申し込み・お問い合わせ先は
**チャレンジ! おおいた国体
由布市実行委員会**

☎097-582-1111

(内線307)

メールアドレス

kokutai@city.yufu.oita.jp

どなたでも
参加できます

市内一斉清掃「100日前記念イベント」のお知らせ

日時 * 6月29日(日)

①9:00集合受付 ②9:15出発式
③9:30スタート ※午前中終了予定

集合場所 * 【挟間】市役所挟間庁舎(☎097-583-1111)
【庄内】市役所庄内庁舎(☎097-582-1111)
【湯布院】市役所湯布院庁舎(☎0977-84-3111)

コース * 挟間、庄内、湯布院地域ごとに上記集合場所に集合して、競技会場までの沿道、駅、公園等を参加者によりコースを設定して実施します。

※挟間地域においては、各種団体のみ対象。

挟間地域の各自治区においては、各自治区ごとに清掃をお願いします。

※庄内、湯布院地域で一般参加の方は、各庁舎の地域振興課へ事前にご連絡ください。

平成21年

由布市成人式のお知らせ

■開催日 平成21年1月11日(日)

■日程 午前11時より開催

■開催場所

はさま未来館 3階文化ホール
(由布市挾間町)

■参加対象

(1)昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれ、次に該当する新成人者。

- ①平成20年11月7日現在で由布市に住民票がある方
- ②平成20年11月7日現在で由布市に住民票がない方のうち参加希望の方

■参加希望申し込み

新成人者のうち、平成20年11月7日現在で由布市に住民票がない方の参加希望申し込みを次のように受け付けます。

なお、平成20年11月7日現在で由布市に住民票がある方の申し込みは必要ありません。

1. 申し込み受付期間

平成20年7月1日(火)から平成20年11月7日(金)までの土・日・祝日を除く平日の午前8時30分から午後5時まで。

受付期間後の対応は別途お問い合わせください。

2. 申し込み方法

新成人者ご本人または代理の方が電話でお申し込みください。

3. 申し込み・問い合わせ先

由布市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
☎0977-84-3111(内線235)

■成人式のご案内

式典の参加対象となる新成人者には、12月に成人式の案内状を送付いたします。

■お願い

式典の参加対象となる新成人者のうち、平成20年11月7日以降に由布市から転出された方もしくは由布市へ転入した方で由布市成人式への参加を希望される方は、確認のため上記お問い合わせ先までご連絡ください。



第61回大分県民体育大会 大会日程と会場のお知らせ

第61回大分県民体育大会が、県内各地で開催されます。由布市代表選手へ、皆さんの熱い応援をお願いします。

★総合開会式 [日程] 6月27日(金) 15:00~
[場所] 別府市ビーコンプラザ



競技種目	日程	場所	
由布市	ラグビーフットボール	6月21日(出)、22日(出)、28日(出)、29日(出)	湯布院スポーツセンター 第2球技場
	銃剣道	6月29日(日)	湯布院中学校体育館
	アーチェリー	6月29日(日)	上原グラウンドサッカー場
	ライフル射撃	6月28日(出)~29日(日)	東立庄内屋内競技場
	ゲートボール	6月29日(日) ※30日予備日	庄内総合運動公園多目的広場
	大分市	陸上競技	6月28日(出)
テニス		6月28日(出)~29日(日)	大分市営駄ノ原テニスコートほか
バスケットボール		6月28日(出)~29日(日)	県立総合体育館・南大分体育館
ソフトボール男子		6月28日(出)~29日(日)	大分市営日岡球場(2面)ほか
ソフトボール女子		6月28日(出)~29日(日)	大分市営舞鶴球場(2面)ほか
柔道		6月28日(出)~29日(日)	県立総合体育館柔道場ほか
弓道		6月28日(出)~29日(日)	大洲総合運動公園弓道場
軟式野球		6月28日(出)~29日(日)	新大分球場ほか
相撲		6月28日(出)~29日(日)	大分市営駄原相撲場
ソフトテニス		6月28日(出)~29日(日)	大分スポーツ公園テニスコート
ハンドボール		6月28日(出)~29日(日)	県立大分鶴崎高校多目的競技場
別府市	ゴルフ	6月27日(金)	大分カントリークラブ(月形コース)
	グラウンドゴルフ	6月29日(日)	大分市七瀬川自然公園 多目的グラウンド
杵築市	軟式野球	6月28日(出)	別府市民球場ほか
	自転車(トラック)	6月29日(日)	別府市営別府競輪場(トラックレース)
	議員ソフトボール	6月29日(日)~30日(月)	野口原ソフトボール場(2面)ほか
	バレーボール	6月28日(出)~29日(日)	別府市総合体育館(別府アリーナ)
国東市	サッカー	11月1日(出)~2日(日)	実相寺サッカー場(2面)ほか
	卓球	6月28日(出)~29日(日)	杵築市文化体育館
豊後大野市	ウエイトリフティング	6月28日(出)~29日(日)	くにさき総合文化センター
	カヌー	6月29日(日)	リバーパーク犬飼カヌー場
日田市	剣道	6月29日(日)	豊後大野市営大原総合体育館
	バドミントン	6月28日(出)~29日(日)	日田市総合体育館
日出町	自転車(ロード)	6月28日(出)	オートポリスサーキット(ロードレース)
	なぎなた	6月28日(出)	県立日出陽谷高校体育館

★問い合わせ 由布市教育委員会 生涯学習課 体育振興係
☎0977-84-3111

振り込め詐欺にご用心ください!

不安やあせりにつけ込んで、ATM(現金自動受払機)へと走らせる振り込め詐欺が多発しています。今回は、その主な手口と被害防止についてご紹介いたします。

【主な手口】

●オレオレ詐欺

家族の一員や警察官、弁護士などになりすまし、交通事故、借金、痴漢行為等のトラブル処理のために現金を振り込むように要求などをするもの。

●還付金詐欺

社会保険庁、市役所等の自治体職員を装い年金や税金の払いすぎ分を返還するなど偽り、ATMに誘い出して電話で振り込み操作を指示するもの。

【被害防止4カ条】

- 被害防止策その1 高齢者を対象とした事案が後を絶ちません。次のことに注意をして被害に遭わないようにしましょう。
- 被害防止策その2 電話を受けてもあわてないこと。お金をすぐに振り込まないこと。
- 被害防止策その3 事実を確認すること。
- 被害防止策その4 家族や警察に相談すること。



#9110

おかしいと思ったら、「振り込まず」に、すぐにご相談を!
#9110(警察相談窓口)または、最寄りの警察署までご連絡ください。



大分南警察署・大分南地区防犯協会連合会

パソコン教室のご案内

庄内

最新のOS(Vista)を使った初歩的なパソコン教室を次のように開催します。ぜひ皆さんご応募ください。

■募集人数

Aコース、Bコースそれぞれ10人

■開催日時

Aコース

1回目 8月4日(月) 午前9時～午後1時

2回目 8月5日(火) 午前9時～午後0時30分

Bコース

1回目 8月7日(木) 午前9時～午後1時

2回目 8月8日(金) 午前9時～午後0時30分

■開催場所 庄内公民館 2F会議室4

■受講料 受講料2,000円

テキスト代1,000円

■講習内容 初回では、パソコンの電源の操作方法やマウスの使い方など、初歩的なことを学びます。2回目は、ワード・エクセルの使い方を学びます。

■応募資格 由布市在住の方

■募集期間 7月11日(金)まで

■募集方法

庄内公民館まで電話でご応募ください。

☎097-582-0214

※Aコース・Bコース、重複した応募はできません。
※応募多数の場合は、それぞれのコースで抽選を行いますのでご了承ください。受講者には7月18日(金)までに電話でお知らせします。

挾間町ジュニアリーダー

挾間

「J・L・S 倶楽部」部員募集のお知らせ

■目的

倶楽部活動のなかで、いろんなレクリエーションゲーム(レクゲーム)の指導ができるように研修を行い、ボランティア活動や市(町)の行事に参加することにより、リーダーの役割や重要性を体感する。

また、活動のなかからボランティアの精神を学ぶとともに、上級生と下級生の友愛・協力の精神を養う。

■対象

◆挾間町内の中高校生

◆いろんなことにチャレンジしたいと思っている人

■活動内容

◆部会(毎週水曜日)

はさま未来館で学校終了後、行事の打ち合わせやレクゲームの練習などを行います。

◆学楽多塾の活動に参加、小学生のお世話

◆市の行事へ参加しお手伝い

◆ボランティア活動

◆県外・県内での研修会

■申込窓口 挾間公民館(はさま未来館3階事務室)

■参加料

保険料が500円必要になります(年間)。

また、活動内容により別途必要になる場合があります。

■問い合わせ

挾間公民館 ☎097-583-1118

公民館からの
お知らせ

ハングル語(韓国語)講座

日 程 ◆7月2日(水)・16日(水)、8月6日(水)・20日(水)、9月3日(水)・17日(水)

時 間 ◆午後1時30分～午後3時30分(毎回)

場 所 ◆湯布院公民館 大会議室

受講料 ◆3,000円(テキスト代含む) 定 員 ◆20人

対象者 ◆由布市在住の方 講 師 ◆APU非常勤講師

申込期限 ◆6月24日(火)までの消印有効

初心者向けパソコン教室

日 程 ◆水曜日コース(定員10人)

1回目 7月 9日 午前9時～午後1時

2回目 7月16日 午前9時～午後0時30分

◆金曜日コース(定員10人)

1回目 7月11日 午前9時～午後1時

2回目 7月18日 午前9時～午後0時30分

場 所 ◆湯布院公民館 中会議室

受講料 ◆3,000円(テキスト代含む)

対象者 ◆由布市在住の方

申込期限 ◆6月27日(金)までの消印有効



くらしの知恵(押し花教室)講座

日 時 ◆7月22日(火) 午前10時～正午まで

場 所 ◆湯布院公民館 中会議室

受講料 ◆500円(材料費含む)

対象者 ◆由布市在住の方

定 員 ◆20人

申込期限 ◆6月30日(月)までの消印有効



教室・講座の
受講生を募集します

湯布院

■申込方法

1つの教室(講座)ごとに、1枚の「はがき」で、湯布院公民館あてにお申し込みください。

(おもて)

(うら)

〒879-5102	湯布院町川上
湯布院公民館行	37581

- ① 希望教室名
- ② 氏名(ふりがな)
- ③ 性別・年齢
- ④ 郵便番号・住所
- ⑤ 電話番号

■決定通知

・申込多数の場合は、抽選を行います。

・湯布院町在住者を優先させていただきます。

問い合わせ

湯布院公民館 ☎0977-84-2604

守ってください！ ごみ出しのルールとマナー

今年4月30日(水)午後7時34分に、福宗環境センターリサイクルプラザの不燃物ピット内で火災事故がありました。幸いにも大きな被害を出す前に鎮火し、設備等には被害がありませんでした。

警察や消防による実況見分の結果、出火元の不燃物ピットから卓上コンロ用のガスボンベ(穴の開いていないもの)やライターが発見され、出火原因の可能性が高いと見られています。

昨年火災が発生し、電気系統やクレーン設備が損傷し長期間施設が使えなくなり大きな被害となりました。この時もごみに混入したスプレー缶のガスに引火したのが出火原因と見られています。

施設を安全かつ安定的に操業し、ごみや資源物を適正に処理するためには、市民皆様のご理解とご協力が大切です。ごみ出しのルールやマナー、収集日をよく確認してごみを出していただきますようお願いいたします。

お願い

- スプレー缶は使い切って穴を開けるなど安全にして、不燃物とは別の袋に入れて、決められた収集日に出してください。
- ライターも使い切って安全にしてから、スプレー缶同様に別の袋に入れて、決められた収集日に出してください。

環境課(湯布院) ☎0977-84-3111
問い合わせ 由布大分環境衛生組合(挾間・庄内)
☎097-583-0862

あなたの家は大丈夫ですか？

～木造住宅の耐震診断および改修費を補助します～

■木造住宅の耐震診断補助事業

あなたの家の耐震性能を確認しませんか？市(国・県)が費用の一部を補助します。

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅は、現在の耐震基準を下回っている可能性があります。

県が登録した専門家(※1)の耐震診断を受け、自宅の耐震性能を確認しましょう。

※1 <http://www.pref.oita.jp/18500/taishin/shinndanhojo.html> をご覧ください。

●対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建て住宅

(その他一定の条件を満たす建築物)

●補助戸数 5戸

●補助金額 かかった費用の2/3かつ上限2万円

■木造住宅の耐震改修補助事業

あなたの家の耐震改修工事の費用の一部を市(国・県)が補助します。

●対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建て住宅(その他一定の条件を満たす建築物)で、耐震診断の結果、評点が1.0未満であるもの

●補助戸数 3戸

●補助金額 かかった費用の1/2かつ上限60万円

申込み・問い合わせ

建設課用地管理係

☎097-583-1111 (内線1125)

※詳細についてはお気軽にお電話ください。

健康カレンダー

挾間

- 6月19日(木) 3歳児健診 (13:30 挾間健康センター)
- 7月 9日(水) 1歳6カ月児健診 (13:15 挾間健康センター)
- 7月16日(水) 4～5カ月児健診 (13:30 挾間健康センター)

ちびっこ広場 (9:30～11:30 挾間健康センター)

6月13日・20日・27日、7月4日・11日

☆7月4日は『七夕会』をします☆

※6月末まで、子ども服の無料交換会を実施中です。

庄内

7月 4日(金) 乳児健診 (13:15 庄内保健センター)

胃がん検診、肺・大腸がん検診容器回収

7月22日(火) (9:00 阿蘇野小学校)

7月23日(水) (9:00 庄内保健センター)

7月24日(木) (9:00 庄内保健センター)

湯布院

6月26日(木) 3歳児健診
(13:00 ゆふいん子育て支援センター)

7月17日(木) 10～11カ月児健診
(13:00 ゆふいん子育て支援センター)

休日在宅 当番医

●内科・外科医

6/15 何松内科循環器科(挾間)
☎097-583-1131

6/22 おざきホームケアクリニック(庄内)
☎097-582-0013

6/29 秋吉医院(湯布院)
☎0977-86-2241

7/ 6 森本整形外科クリニック(挾間)
☎097-586-3700

7/13 佐藤医院(庄内)
☎097-582-3131

7/20 南由布クリニック(湯布院)
☎0977-85-5245

●歯科医

7/13 田代歯科医院(湯布院)
☎0977-85-3322

エコバス

由布市コミュニティバス

運休と変更のお知らせ

中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は運休および変更となります。お間違いのないようご注意ください。

運休便

- シャトルバス 6月20日(金) 全便
7月1日(火) 全便
- コミュニティバス塚原コース
6月20日(金) 由布院駅前バスセンター12:50発
7月1日(火) 由布院駅前バスセンター12:50発

変更便

- スクールバス
スクールバス各コースの帰り第1便の発車時刻が次のように変更になります。

《運行日》6月20日(金)、7月1日(火)

《コースと発車時刻》

湯平コース	由布院駅前バスセンター	16:37 ⇒ 12:52 発
塚原コース	湯布院中学校	16:40 ⇒ 13:00 発
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:26 ⇒ 13:01 発
大津留コース	庄内庁舎	16:32 ⇒ 13:07 発
朴木コース	挾間中学校	17:00 ⇒ 13:00 発

●問い合わせ

〔スクールバス〕教育委員会 教育総務課
(☎0977-84-3111 内線244・245)

〔コミュニティバス・シャトルバス〕総務部 総合政策課
(☎097-582-1111 内線221・226)

バス停臨時移動のお知らせ

国道210号線路面工事のため、コミュニティバスのバス停の位置が一部次のように移動しますので、お知らせします。

《工事期間》平成20年6月～8月下旬

《工事区間》210号線 庄内町大龍愛宕神社前～庄内町大龍由布高校入口バス停前

《移動対象バス停》かぐらちゃや前、宮崎医院前、由布高校入口 いずれも下りバス停

《移動期間》かぐらちゃや前(6月下旬の4日間)

宮崎医院前(7月中旬の4日間)

由布高校入口(8月初旬の4日間)

《移動距離》いずれも30m程度

(現在の場所から前後に移動します)

《周知案内》対象バス停付近の自治区、商業施設、医療施設へ文書でのお知らせとバス停案内誘導看板の設置、誘導員の配置を行います

注意：工事期間中、バス停への移動、バス乗降の際には十分注意して下さい。

アンケート調査にご協力を

コミュニティバスの利用実態把握をするため、利用者アンケートを実施します。

期間は6月30日(月)～7月4日(金)までの5日間です。

調査員がバス停付近にて直接聞き取りし、アンケート用紙に記入しますのでご協力をお願いします。

おしえて！国民年金

厚生年金・国民年金を受給されているみなさまへ

年金の支払(振込)通知書をお送りします。

支払(振込)通知書(はがき)は、年1回毎年6月に、翌年4月までの各支払予定日の支払額を記載してお送りしています。

今年度は年金額の改定がありませんので、改定通知書は送付されません。

なお、支払(振込)通知書は原則として、年1回しかお送りしていませんので、大切に保管してください。



今月の税

- 国民健康保険税 1期分
- 市県民税 1期分
- 入湯税 6月期分(5月分)

納期限 平成20年6月30日(月)

大分エコライフプラザ情報

●再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を無料でお譲りします～

申込期限 ● 7月6日(日) 正午まで

大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

抽選日時 ● 7月6日(日) 12:30～

●フリーマーケット

※再生家具・自転車の抽選会と同時開催

開催日時 ● 7月6日(日) 10:00～14:00

ご家庭で不用になった衣類や家電製品などが出品されます。ぜひお越しください。

フリーマーケット出店者を募集します!

- 対象者 由布市または大分市在住の個人またはグループ
- 出展品 日用雑貨、衣類、おもちゃ、スポーツ用品などで、使用可能なもの(食品、動植物、危険物などは不可)
- 募集店数 40店(多数時は抽選)
- スペース 3.0メートル×3.0メートル
- 申込方法 下記内容を記載のうえ往復はがきにて大分エコライフプラザへ(代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、人数、出展内容)
- あて先 〒870-1205 大分市大字福宗618番地
大分エコライフプラザ
(大分市福宗環境センターリサイクルプラザ内)
- 申込期限 6月20日(金)必着

問い合わせ 大分エコライフプラザ (☎097-588-1410)



人の動き

- 総人口 36,764人 (-7)
 - 男 17,566人 (-2)
 - 女 19,198人 (-5)
 - 世帯数 14,965戸 (+8)
- 6月1日現在 () は前月比

発行元

由布市役所庄内庁舎総務部総合政策課
 〒 879-5498 由布市庄内町柿原 302 番地
 TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>
 印刷：株式会社インタープリント

キ★ラ★リ★編★集

梅雨に入り、これから夏にかけては台風や雷が発生することが多くなります。幼いころは、雷がとても怖くてテーブルの下にいつも隠れていました。雷より父親の方が強いと信じていた私は、母親がなだめてくれる手を振りほども「お父さんじゃないといやだあ」と泣きわめいたものです。還暦を過ぎましたが、私にとってはやっぱり雷より偉大なお父さん。ありがたい気持ちを6月15日父の日に伝えようと思います。(み)

今回、市内の児童クラブの取材を通して「子育て」について考える機会が多くありました。現在独身の私にとっては、今後直面することでしょうし、実感がない中でも私なりに考えたこと、それはいつまでも子どもたちの“笑顔”が見たい。ただそれだけです。いかに子育てをしやすい環境をつくり、1人でも多くの親と子ども



▲その微笑みを守るために

“笑顔”をつくることこそ大切ではないでしょうか。(ふ)

おんぼろは
市長
であ
No.
30

文・首藤 奉文

みなさんこんにちは市長です。幾度ともなく沸き起こる「ウオー」という歓声、手が痛くなるのではないかと思われるほど力いっぱい拍手。約1600人の視線の先では庄内子供神楽愛好会の皆さんが、貴見城^{きけんじょう}を力いっぱい舞っています。ここは東京プリンスホテル、大分県人会80周年記念大会の会場です。この大会に庄内子供神楽愛好会の皆さんが招待されました。開会行事も終わり、懇親会となり鶴崎踊りの後が庄内神楽の出番です。ドン、ドンと太鼓が鳴り始めたたん、それまでテーブルを囲んでお酒やごちそうを食べ、思い出話に夢中になっていた人たちが、食べ



▲在京由布市会主催の庄内子供神楽歓迎会であいさつをしました。

るのを止め、話も止めて吸い寄せられるようにステージの方に集まってきました。躍動感溢れる舞いに、我を忘れての感動の声、拍手拍手の嵐でした。私はみんなが神楽をどう見てくれるのだろうか、その方が気になって観客の方ばかりを見ていました。終わった後「どうでしたか」と聞くと、「すばらしい！こんな神楽は見たことがない」「涙が出てしょうがなかった」「あの太鼓をたたきに神が乗り移っていたようだ」「すごいとしか言葉が見つからないが、今日は本当に来て良かった」「由布市はこんなすばらしいものがあつていいなあ」など感激の言葉をいただきうれしくなりました。うれしいと言えば、湯布院湯の坪の景観を良くしていつまでも観光客に喜んでいただこうと、太田洋一郎さんを中心に有志の方たちが、地域の方や出店者の方と粘り強く協議を重ね約1年半かけて景観計画を作り上げました。そして先日、市に提出してくださいました。皆さんの理解を得るといふ大変な困難を乗り越えて作り上げたこの計画は、全国的にもまれで本当にすばらしいことでありうれしきざりです。自分たちの地域は自分たちでつくる。これから求められることを先頭切って実行してくれました。

ゆふ



UFU

City情報広場

2008

JUNE

Vol.33

“うえ～ん”

まちのスポットライト

ハッピーバースデー/さわやかキッズ

まちかどズームアップ

DEAR 図書館だより

由布市文化財探訪

みんなのひろば

庄内神楽定期公演はじまる
(6ページに関連記事を掲載)

まちの スポットライト

vol.32

このコーナーは
「元気な人とまち」を応援するために
シリーズで掲載しています。



本が好きです！ 読書活動優秀実践校・文部科学大臣表彰

由布市立塚原小学校



▲市長にも報告しました！



▲図書館の本はいつも貸出中



▲読み聞かせボランティアの小山節子さん



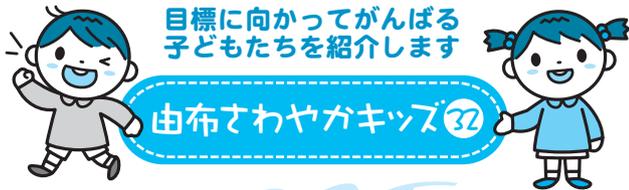
▲真剣に聞き入っています。

皆さんは年間に本を何冊ぐらい読みますか？由布市立塚原小学校(柿本規子校長)には、なんと年間に200冊以上もの本を読む児童がいるそうです。そんな本に親しむ環境を育ててきた塚原小学校の取り組みが、このたび読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受けました。

塚原小学校では、毎週火曜日の朝読書の時間のほかに、月1回塚原地区で私設図書館を開設している千竈八重子^{ちかま}さんらを招いての読み聞かせや紙芝居を行っています。また、PTA母親の会が定期的に読み聞かせを行ったり、校内の図書室には新刊紹介コーナーや読書に関するクイズコーナーが設けられるなど、本に親しむ環境が充実。学校だけではなく、保護者や地域が一体となった取り組みがこのたびの受賞につながりました。

学校の図書室にはもともとの蔵書に加え、地域の方や市立図書館から借りた新しい本が常に並べられ、児童にはいつも本との新しい出会いの場が用意されています。「図書館担当の先生が一人ひとりの児童にあった本を薦めていることが、さらに児童の読書への関心を高めています。」と校長先生。いつも児童一人ひとりをしっかりと見つめている塚原小学校の姿勢がうかがえます。年間80～90冊の本を読むという小学4年生の宮本恵里香さんは「動物、特にネコの本が好きです。これからもっと長い本や動物の物語を読みたいのです。」と、新しい本との出会いを楽しみにしている様子でした。

読書は授業の空き時間や自宅ですするという子どもたち。学校の休み時間は元気にグラウンドを走り回っているそうです。体も心もいっぱい動かして、ますます健やかに育っていく塚原小の皆さん。輝く笑顔がとても印象的でした。



目標に向かってがんばる
子どもたちを紹介します

由布さわやかキッズ32

凜として!

由布市なぎなた教室

昨年12月に発足したばかりの由布市なぎなた教室。幼稚園児4人、小学生12人、大人4人の計20人で練習を重ねています。指導者の工藤英恵さんは国体出場経験者で、現在も現役選手として第一線で活躍されています。「子どもたちには、技よりもまずあいさつや礼儀作法がきちんとできるように指導しています。」と優しい笑顔で話していただきました。



練習前には、ゲーム感覚を取り入れたリレーなどで楽しくにぎやかに体を温めます。しかし、基本の練習に入ると教室の雰囲気は一変。工藤さんの掛け声に合わせてなぎなたを構える子どもたちの表情は真剣そのものです。『メン』『ドウ』『ツキ』一力強くなぎなたを振り上げる姿は子どもとは思えないほどに凛としていました。

教室のまとめ役は小学6年生の2人。「みんなで一緒にできるところが楽しいです。」と三重野愛美さん。「一番楽しいのはリズムなぎなたです。」と話してくれたのは後藤海憂さん。音楽に合わせて演技をするリズムなぎなたは、なぎなたを広く知ってもらおうと全国的に広がっている取り組みだそうです。

教室では部員を募集中です。練習は毎週水曜日の午後3時から午後5時まで、東庄内小学校体育館で行っています。年齢・性別は問いません。興味のある方は工藤さん(☎097-585-1977)まで。



リズムなぎなたを披露できる機会を探しています。出演可能な市内のお祭りなどありましたら、工藤さんまでご連絡ください。

速報
指導者の工藤英恵さん(5月24・25日開催)で見事全国優勝を果たしました!

ハッピー6月バースデー

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!



しもむら ひなの
下村 日向乃ちゃん

平成19年6月15日生 湯布院町川北

わが家の宝物です。
元気いっぱい
優しい女の子に
なってね。

あそう おうが
麻生 皇我くん

平成18年6月21日生 庄内町畑田

毎日、笑って、甘えて、
泣いて、怒っている皇我。
お父さん・お母さんはいつも
見守っています。スクスク
大きくなってね。



こだま じゆな
児玉 珠奈ちゃん

平成17年6月12日生 挾間町挾間

上田水産の
看板娘の珠奈ちゃん、
誕生日おめでとう♡
これからもパパ・ママの
お手伝いしてね。

さとう おうのすけ
佐藤 應之佑くん

平成19年6月28日生 庄内町庄内原

なんでも
モリモリ食べる應くん。
大好きなお兄ちゃんと
早く一緒に歩けると
いいね。



くどう しおり
工藤 栞ちゃん

平成18年6月29日生 庄内町阿蘇野

2歳のお誕生日
おめでとう。
お兄ちゃんと仲良く、
やさしい女の子に
育ってね。

※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総合政策課(☎097-582-1111 内線226)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします(先着順)。

まちかどズームアップ



登山シーズン到来

由布市を代表する2つの名峰、黒岳と由布岳で本格的な登山シーズンを告げる山開きが行われ、県内外からの多くの登山客でにぎわいました。

— 黒岳山開き —

4月29日、庄内町阿蘇野地区のじろそ村キャンプ場で黒岳山開きが行われ、さわやかな五月晴れの空のもと、地元関係者や多くの登山客がこれから

1年間の登山の安全を祈願しました。神事終了後はシャクナゲ観賞登山と自然観察トレッキングに分かれ、それぞれに黒岳の大自然の中へ。観賞登山の登山道は、とても険しいことで有名です。ごつごつとした岩場の登山道は、手を使わなければ登れないほど。大きな岩の段差に苦労しながらも頑張って登りついた山頂でのお昼ごはんは格別の味でした。



▶仙人岩。岩と岩の間にはまだ雪が残っていました。



▼登山口のシャクナゲをバチリ！いざ、山頂へ。



おいしい豚汁▶



— 由布岳山開き —

5月11日、由布岳登山口で第29回由布岳山開き祭が開催され、小雨の降る中、吐く息が白くなってしまうほど気温が低かったにも関わらず、2,000人を超える登山客が元気に由布岳山頂を目指しました。

下山するころには雨もあがり、陸上自衛隊湯布院駐屯地の皆さんによる豚汁サービスに舌つづみ。その横では、音楽隊の皆さんによる生演奏が披露され、登山客が臨時コーラス隊として参加する場面もありました。大自然の中、素敵な音楽と笑い声が響きわたり、にぎやかな一日となりました。



▲臨時コーラス隊。曲目は『青い山脈』♪



▲登山の安全を祈って、バンザ〜イ！

どちらの山開きでも、登山道では道をゆずり合ったり、「もう少しですよ、頑張ってください。」など優しく声をかけ合う姿や登山道のごみを拾いながら歩く人の姿が多く見られました。人や環境への優しさにふれる登山、皆さんもこの夏は由布市の山々に登ってみませんか。



▲訓練の一環として参加した大分南警察署の皆さん(左:黒岳)と別府警察署の皆さん(右:由布岳)



世界の音、ふるさとの音

4月27日、ほのぼのライブ『Pace(パーチェ)の風コンサート』がほのぼの工芸館で行われました。旅の音楽家・民族楽器奏者として世界を舞台に活躍している丸山祐一郎さんが、世界各地の民族楽器を使い世界中の音を奏でて会場いっぱいの参加者を魅了。参加者は、ライブ開始前に作成した丸山さん考案のオリジナル楽器“水カンリンバ”を演奏し、ライブを盛り上げました。世界中を旅するような楽しいライブは最後に全員で“ふるさと”を歌い、ほのぼのとした雰囲気の中、幕を閉じました。

※ Pace(パーチェ)とは、イタリア語で「平和」の意味です。



▼水カンリンバ。水が流れる音がする癒しの楽器です♪



将来を担う舞

「将来を担う子どもたちに、伝統芸能を通じて地域を知り、好きになってもらいたい」という地域の若者たちの思いから平成14年に始まったこども神楽祭21が、今年も5月3日に庄内総合運動公園神楽殿で盛大に開催されました。今年は庄内子供神楽愛好会(長尾郁代表)の主催で市内4団体が出演。澄みわたった青空の下、日ごろの練習の成果を全力で披露する子どもたちの姿は、県内外から集まった約600人の観客を魅了しました。また、舞台袖から仲間の舞を盛り上げようと大きな掛け声をかける控えの子どもたちの姿にも大きな拍手が送られていました。



◀出演直前。真剣なまなざしで自分の舞を最終確認。



▲観客席に降りての舞いは迫力満点



ようこそ湯布院へ

5月の大型連休を受けて、5月3日から6日まで湯布院庁舎に勤務する市職員が、湯布院を訪れる観光交流者への観光情報の提供と、車両の交通混雑の緩和を図るため無料駐車場への誘導などを行いました。職員らは、事前に研修会に参加して主な観光スポットや交通経路などを確認していたこともあり、観光客からの問い合わせにもスムーズに対応していました。笑顔でのおもてなしと、町内の観光団体やボランティア団体と協働で実施したこの取り組みは、観光客からも好評でした。



スポーツを通じて融和と協働

第3回由布市民体育大会が5月11日、市内全域で開催されました。今年は陸上、テニス、軟式野球など19競技に約1,060人が参加。市代表の座を目指して、炎天下のなか熱戦が繰り広げられました。

第61回県民体育大会は、6月27日から30日にかけて、大分市や別府市を中心に行われます。由布市代表の選手団に、皆さんの熱い応援をお願いします。



◀川津佑哉さん(湯布院町川上)による選手宣誓



▲卓球会場の様子



一日保健師

5月14日、挟間健康センターにおいて、ふれあい看護体験(一日保健師)が行われました。少子高齢化社会において住民が健やかで心豊かに生活できる社会を目指し、看護の心や地域の健康づくりへの、理解と関心を深めてもらうものです。

委嘱状を交付された田中真理子市議会議員、秋吉洋一副市長、立川照夫健康福祉事務所長ら3人が、1歳6カ月健診を見学し、保護者に気軽に話しかけ育児の悩みや相談などを受けていました。

※「看護の日」の5月12日(ナイチンゲールの生誕日)を含む週を看護週間としています。





湯平温泉祭り

心地よい風が新緑を揺らす5月17日、18日に「第129回湯平温泉祭り」が温泉街を会場として開催されました。

自衛隊パレードやかわいい稚児行列がオープニングに華を添え、献湯祭では、多くの祭り関係者が温泉への感謝と繁栄を祈願。また、恒例のこども相撲大会も歓声のもとに熱戦が繰り広げられ、地元の方々が扮するチンドン屋行列やひょっとこおどりでにぎわい、舞台ではダンスショーや芝居、太鼓などが行われました。

両日とも、歌や踊り、演奏、行列など多彩な催しに、多くの訪問客や温泉宿泊客の皆さんが楽しんでいました。

石畳に座って見ている人にごぞを出したり温泉手形を販売したりと、地元の皆さんによる手作り感あふれる祭りでした。



▲釈迦稚児行列



▲湯平小学校鼓笛隊



▲こども相撲大会



▲自衛隊演奏会



▲笑顔で花踊り大行進



▲稚児行列には首藤市長も参加しました



▲「大蛇退治」の一場面



庄内神楽定期公演はじまる

5月17日、庄内総合運動公園神楽殿で庄内神楽定期公演がはじまりました。初回は大龍神楽座と平石神楽座が出演し、「国司」や「大蛇退治」など5演目を披露。会場に集まった約300人の観客を魅了しました。荒神が客席に降りていくと子どもたちは逃げ回ったり、うしろから追いかけたりとにぎやか。舞台上に抱き上げられた小さな子どもはびっくりして泣いてしまいました。荒神に抱えられると健やかに育つと言われています。荒神の顔は少し怖いけど、きっとこれからいいことがありますよ。 ※表紙写真も併せてご覧ください。



感謝の気持ちをこめて

5月24日、九州環境管理株式会社(清末昭雄代表取締役)へ、後藤英一山口自治区自治委員から感謝状が渡されました。これは地元をきれいにしようと、同社の挟間作業所の社員が、県道別府・挟間線沿いを中心に山口地区内のごみ拾いなどの清掃活動を毎年5月に行っていることに対して、感謝の気持ちをこめて贈られたものです。同社では、ぜひ今後も継続したいとのことで、清掃活動は今年で4年目を迎えます。

きれいにさせていただいてありがとうございます!▶



発見

塚原高原でMONO²に会う



5月23日から6月1日まで、「第2回不思議の郷塚原MONO²めぐり」が塚原高原の各店舗で開催されました。今年のテーマは“オープンカフェ”。期間中は各店舗に設置され、訪れた人々たちを新緑の塚原高原のさわやかな風が包んでいました。また今回参加した15店舗では、作品展示や体験教室をはじめ様々な企画が催され、アートや食などの新たな「発見」と「出会い」に多くの人々が楽しんでいました。



忘路軒では昔話が行われました



喫茶のほほんギャラリーでは、ポストカードアート2人展を開催



参加者全員でコンサートタイトル曲を大合唱



環境保護

大地の恵みに感謝して

5月25日、ゆふいん健康温泉館敷地内で由布院音楽市場実行委員会（富永希一委員長）主催による植樹会が行われました。これは音楽の力を通して美しい由布院の自然環境を守ろうと、昨年6月に開催された「キープ・オン・グリーン・コンサート」の収益により実現したものです。当日は、昨年のコンサート参加者や実行委員ら約20人が参加して、ナンジャモンジャの木（モクセイ科ヒトツバタゴ）を植樹しました。今年のコンサートは、9月7日(日)に開催される予定です。

映画祭

過去の記録、現在の記録

5月30日から6月1日にかけて第11回ゆふいん文化・記録映画祭が湯布院公民館で開催されました。前夜祭では、乳がんと戦いながらも中学生と真正面から向き合おうとする元養護教諭、山田泉さんの姿を紹介した作品が上映され、ご本人を招いてのトークショーも行われました。会場には立ち見も出るほど多くの観客が詰めかけ、山田さんの病気に負けない力強い言葉に聞き入っていました。また、今年から松川賞が創設され、第1回「松川賞」大賞には「緑の海平線〜台湾少年工の物語」(郭亮吟監督・二〇〇六年)が選出されました。

※「松川賞」…同映画祭に長年参加した故・松川八洲雄監督の偉業をしるすので創設された賞



▲ 献穀主の濱田治義さん夫妻（写真中央）と田長のJAゆふいん溝口組合長（写真右）



名誉

大いなる自然環境の中で

5月31日、万葉時代から行われている「新嘗祭献穀斎田御田植式」が湯布院町塚原無田地区で行われました。今年は県内から、由布市湯布院町の濱田治義さんが選ばれ、当日は多くの地区住民らが参加。由布市としては、初めての御田植式になります。水稻と畜産を中心に農業経営を展開する濱田さんは、安心・安全にこだわり減農薬、有機肥料を使用した「特別栽培米」に取り組んでおり、認定農業者として地域農業の指導的役割を担っています。

DEAR ディア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

雨の多いこの時期は図書館を利用させていただく機会も多くなります。梅雨もまた別の楽しみがあります。

今月のテーマ展示は“地球環境を考える”です。

地球規模での大気や海の汚染が私たちの生活にどのような影響を及ぼしているのか、身近な問題としてとらえてみてはいかがでしょうか。3階テーマ展示コーナーでは、環境に関する本を展示しています。



19年度図書館のまとめ

由布市立図書館3館の19年度(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の利用状況をまとめました。

◆由布市立図書館

蔵書冊数 82,741冊 貸出冊数 113,543冊
登録者数 930人 入館者数 91,730人

◆庄内図書館

利用者数 483人(児童99人、一般384人)
貸出冊数 2,061冊(児童442冊、一般1,619冊)

◆湯布院図書館

利用者数 5,530人(児童2,120人一般3,410人)
貸出冊数 12,135冊(児童4,774冊 一般7,361冊)

多くの方に図書館を利用させていただきありがとうございました。今後もご来館をお待ちしております。

「龍文庫(たつぶんこ)」

佐藤タツエさん(挾間町)から児童書を寄贈していただきました。

「くらべてびっくり!ずかん」 1巻～5巻

「龍文庫」に5冊の本が増えました。ありがとうございました。



大分県立図書館推薦図書リストを配布しています。

「探検しよう!本の世界を(小学校5・6年生向)」を配布しています。まだ残りが少しあります。ブックリストをご希望の方はカウンターでお問い合わせください。庄内図書館・湯布院図書館もわずかですが残りがありません。ご希望の方はお問い合わせください。

図書館ボランティアさんを募集しています。

由布市立図書館では、ボランティア活動に参加してくださる方を随時募集しています。

対象：読み聞かせを主としたボランティア活動に関心のある方。

活動内容：図書館でのおはなし会や、おはなしキャラバンで小学校や幼稚園等に出向いての読み聞かせ・紙芝居・パネルシアターなど。

図書館まつり(毎年3月第2土・日)への協力ほか。

現在も何人かの方が図書館を活動母体としてボランティア活躍をされています。興味のある方はカウンターでお問い合わせください。

6月のテーマ展示

「地球環境を考える」

6月は環境月間です。洞爺湖サミット開催目前の今、知っているようで知らない地球環境について考えてみませんか。

6月のミニ展示「切り絵」

出展者：迫部美智子さん

季節の花などの美しい切り絵の作品展です。

6月のカレンダー

☐ 休館日

○ おはなし会

<http://library.yufu-city.jp/>
mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

由布市立図書館からお知らせ

TEL.097-586-3150 FAX.097-583-1186

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月の休館日 7月・14月・21月・28月・29火

7月のおはなし会 16水・26土

庄内図書館おはなし会 ● 6月15日(日)・7月20日(日)

湯布院図書館よみかたり ● 6月19日(木)・7月17日(木)

— お知らせ —

庄内・湯布院両図書館は、電算化準備のため休館させていただきます。大変ご迷惑をおかけします。休館中は、由布市立図書館の本を、庄内・湯布院図書館で借りることができます。各図書館に申し込みをしていただければ、申し込みをした図書館まで本を送りますのでどうぞご利用ください。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 新着図書一覧表 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般 210.0 ウ	日本人のころ	上田 正昭	ヤング Y726.1 タ	犬夜叉 52	高橋 留美子
一般 291.0 キ	車いすの旅人が行く!	木島 英登	ヤング Y913 マ	滝まくらの君	牧野 礼
一般 291.0 ホ	ほほえみの四季日本の名景ベスト50		郷土 H203 タ	骨が語る古代の家族	田中 良之
一般 330 ニ	日本経済新聞の読み方		郷土 H204 セ	戦国九州三国志 島津・大友・龍造寺の戦い	
一般 335.7 コ	公共サービスデザイン読本		郷土 H910 イ	文学カフェ 2	猪原 孝人
一般 366.2 ハ	退職するときの手続き完璧マニュアル		健康 S490.4 ヒ	今日の「いのち」のつかい方	日野原 重明
一般 367.7 イ	一個人主義	秋山 仁	健康 S493.1 ス	よくわかるメタボリックシンドローム脱出法	
一般 385.4 タ	結婚式っておもしろい!?	たかはし みき	健康 S495.4 カ	「子宮内膜症・子宮筋腫かもしれない」と思ったときに読む本	
一般 763.7 ザ	The Real Book Blues-Harmonica 3	森澤 郁夫	文庫 B913.6 サ	「居眠り警音江戸双紙」読本	佐伯 泰英
一般 914.6 セ	奇縁まんだら	瀬戸内 寂聴	文庫 B913.6 サ	白桐ノ夢	佐伯 泰英
一般 933.7 ス	希望の戦争	マーシャ・フォーチャック・スクリパック	くらし 594.2 オ	ベビーシューズコレクション	小澤 美司子
湾曲 159 サ	きっと君にもできる!	サミー高橋	児童 366 ハ	はじめて知るみんなの未来の仕事	
湾曲 601.1 チ	中山間地域は再生するか	白樫 久	児童 369 ホ	伴走者たち	星野 恭子
湾曲 615.7 ア	自然農に生きる人たち	新井 由己	絵本 E オ	オオカミグーのはずかしいひみつ	みやにし たつや

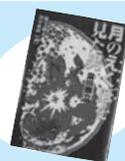


司書おすすめの一冊! ほかも数

『月のえくぼを見た男 麻田剛立』 鹿毛 敏夫 著 H289/ア 郷土資料コーナー

麻田剛立(あさだごうりゅう 1734~1799)は江戸中期の杵築出身の学者です。医者から天文学者となった剛立の生涯を、資料を取り入れながら物語にしています。200年も前の大分に、こんな人がいたのか、と誇らしく思いました。

㊦



『ぜんそくに克つ生活読本』 佐野 靖之 著 S493.3/サ 健康コーナー

ぜんそくを患っている人は非常に多く日本では400万人に達します。ぜんそくの現状・種々の病態から最新治療、生活管理までわかりやすく解説しているこの本をぜひ、ご覧になって発作のない健康な毎日をお過ごしください。

睡眠



『中山間地域の底力』 塚本 毅美 編著 601.1/チ 湾曲コーナー

この本は、主に農業の規制緩和や市場経済化の転換に応えるために中山間地域の問題に焦点を当てています。どうぞ、一度お手にとってください。

ねこねこ多



『地球の処方箋』 総合地球環境学研究所 編 519/チ 一般書コーナー

近年問題視されるようになった地球環境問題ですが、実は遥か昔、古代文明の頃から存在していたのです!なかなか身近に感じ難い環境問題。その根源を人間文化という切り口から探ってみませんか?

なつば



『赤ちゃんクジラと泳いだ海』 リン・コックス 著 高山 祥子 訳 Y936/コ ヤングコーナー

長距離スイマーとして有名な著者が17歳のときに、海で出会った迷子の赤ちゃんクジラとの交流を描いた感動的な実話です。海への愛情にあふれた、とても優しい気持ちになれる一冊です。

幸



農業NOW

今月は“**里の駅 川西農産物加工直売所**”です。



▲地元特産のブルーベリーを使用したジャムは絶品!



▲おいしい惣菜と手作りのパン“つゆくさ弁当”が自慢です

▼みなさんの笑顔が印象的でした♪



▲宅配配食の準備をするスタッフ

国道210号沿いの「里の駅 川西農産物加工直売所」では、毎日直接生産者から届く新鮮な野菜をはじめ、豆腐や漬け物などの農産加工物や、鮎のうるかまで実に幅広く取り扱っています。川西校区農産物管理組合(川上克明組合長)が直売所を管理運営しており、現在では登録生産者が150人を超えました。平成17年8月には「農産物安全確保体制導入直売所」の認定を受け、生産者一人ひとりに安全・安心な農産物の提供を呼びかけています。

加工を担当している「つゆくさ会」では、安全・安心な惣菜の提供を目指して、できるだけ地元産の野菜を使用。同会長の麻生恵美子さんをはじめ、計7人のスタッフが毎日頑張っています。また、平成18年2月からは、湯布院支え合いセンター(旬ウェルケア)との協働により、宅配配食サービス事業の食事の調理もスタートしました。「限られた人数で1日に40~50食を作るのは大変ですが、健康バランスを第一に考え、愛情を込めて作っています」と麻生さん。

また、川西校区農産物管理組合は、平成18年9月から市の指定管理者になっており、経営を意識しながらまずはムダをなくすことから始めています。組合長の川上さんは「コスト削減はもちろん、年間の売上げを何とか伸ばして対応したいと思います」と今の気持ちを話してくれました。

県外客も多い同直売所。今後は、需要が高い「果物」や「花き」を店頭にならべて、現在使用する機械の耐久性を保持しながら経営努力を続けていくことが大切です。「つゆくさ」の花のように“素敵”にそして“たくましく”頑張ってくださいね。

(電話・FAX)0977-84-2907 (営業時間)8:00~17:00
(店休日)盆と正月、8月第3日曜日

YUFU農業ニュース

由布市乾椎茸品評会が開催されました

5月2日、第2回目の由布市乾椎茸品評会が市役所庄内庁舎で行われました。由布市椎茸生産者協議会(後藤文生会長)の会員が、「どんこ」「こうこ」「こうしん」の3部門に38点を出品。県中部振興局生産流通部の職員ら審査員が、色や粒ぞろいなどをもとに審査しました。今年の最優秀賞には、後藤友明さん(こうこの部・庄内町阿蘇野)が選ばれました。各部門の優等入賞者は次のとおり(敬称略)【どんこの部】佐藤勝美(庄内)、池邊稻生(湯布院)【こうこの部】後藤友明(庄内)【こうしんの部】船越則明(庄内)



▲受賞されたみなさん、おめでとうございます。
(左から池邊さん、船越さん、後藤さん、佐藤さん)

~このコーナーは農政課との共同企画です~ (ふ)



由布市文化財探訪

その.29

湯布院町では、大杵社の大杉に代表されるように、多くの樹木が文化財(天然記念物)として指定を受けています。今回は『湯布院町の天然記念物—その1』と題して紹介します。

① 佛光寺のイチョウ

川北にある大分県指定の文化財佛光寺六地藏石幢の傍らにあります。イチョウとしては最大級で、姿形も優美な樹木で寺のシンボルとして大事にされています。

樹高 26.5m
胸高幹周り 533cm
枝下 5m
枝張り 南北23m

◀佛光寺のイチョウ



② 若宮八幡社のスギ

佛光寺にほど近く由布院駅への道の左側に若宮八幡社があります。この八幡社のご神木として、氏子や地区の住民から大切に保護されている杉の大木です。

樹高 29 m
胸高幹周り 480cm
枝下 9m
枝張り 東西 14 m

◀若宮八幡社のスギ



③ 奥江神社のイタヤカエデとコナラ

この木々は、湯布院町川西字奥江の奥江神社境内にあります。この地区最大のもので姿形も美しく、地区の人から大切に保護されています。なお、この地区は山下の池「竜神」の伝説について紹介

(『由布市文化財探訪その19』)した日野長者が住んでいた所と言われ、温泉も湧出し、風情あふれる場所でもあります。



▲イタヤカエデ
胸高幹周り 260cm



▲コナラ
胸高幹周り 300cm

伝説 「杖の木」

湯布院町には、「由布の三巨杉」といわれるものがありました。大杵社の杉、為朝の杉、若杉の逆杉の3つです。大杵社の杉は、国の天然記念物に指定され現存しますが、為朝の杉と逆杉はすでにありません。ここでとりあげるのは、逆杉の伝説についてです。

昔、景行天皇が土蜘蛛を討つため豊後にやってきました。強行軍のため天皇軍はかなり疲れていましたが、いまの若杉集落にきたとき、湧き出る清水を見つけ、軍勢はそれをむさぼり飲んでようやく元気を回復しました。そのさい天皇は戦いの前途を占うことにして、手にしていた杉の杖を投げました。

杖は逆さに突き刺さりましたが、天皇が「武運めでたければ、この杖から枝葉が茂れ」というと、みごとに杖は根づいて枝葉が茂りました。

これが逆杉の起源で、その地を若杉というのは、なまったからだと言われています。

—参考文献—

『大分の伝説 下巻』 大分合同新聞社 梅木秀徳著

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内線234)

● 次回紹介は.....

由布市指定文化財「海老毛横穴古墳群」を紹介いたします。お楽しみに!



試験

狩猟免許試験

日時 ①網猟・わな猟 8月8日(金) 午前9時～午後5時
②第一種・第二種銃猟 8月7日(木) 午前9時～午後5時

場所 大分県庁舎 正庁ホール(大分市大手町)

対象者 平成20年度以降に狩猟を行う予定で、中部振興局管内(大分市・臼杵市・津久見市・由布市)に住所または勤務地を有する人

受付期間 7月14日(月)～7月25日(金)

※手数料など詳細についてはお問い合わせください。

問い合わせ 県中部振興局森林・林業第一班
(☎097-506-5749)

消防設備士試験

日時 8月31日(日) 午前10時～

場所 日本文理大学(大分市一木)

受付期間 7月1日(火)～7月11日(金)

※願書は県消防保安室、県内各消防本部(局)、(財)消防試験研究センター大分県支部にて配布しています。

問い合わせ (財)消防試験研究センター大分県支部
(☎097-537-0427)



国家公務員採用Ⅲ種試験(高校卒業程度)

受験資格 昭和62年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人

第1次試験日 9月7日(日)

(九州地区では9試験地で実施)

受付期間 6月24日(火)～7月1日(火)

問い合わせ 人事院九州事務局
(☎092-431-7733)

ホームページ <http://www.jinji.go.jp/>

国家公務員中途採用者選考試験

(再チャレンジ試験)

受験資格 昭和43年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた人

1次選考実施予定日 9月7日(日)

受付予定期間 6月24日(火)～7月1日(火)

受験案内請求方法 返信用封筒(角形2号、140円分の切手貼付、あて先および「再チャレンジ試験」と明記)を同封した封筒に、「再チャレンジ試験」と朱書きし、下記へ送付してください。

問い合わせ 人事院九州事務局第二課試験係
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
(☎092-431-7733)

ホームページ <http://www.jinji.go.jp/>

防衛省職員採用Ⅲ種試験

受験資格 昭和62年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人

試験日 9月28日(日)

試験地 別府市、福岡市、熊本市など

試験区分 一般事務、電気、機械、土木、建築

受付期間 7月1日(火)～7月17日(木)

問い合わせ 九州防衛局総務部総務課人事係
(☎092-483-8815)

<http://www.mod.go.jp/>

相談

消費生活専門相談員による「消費者相談」

悪質商法、振り込め詐欺などの被害が発生しています。消費生活に関する苦情や困りごとがありましたら専門相談員にご相談ください。相談は無料で、電話相談も可能です。

日時	場所	電話番号
7月7日(月) 午後1時30分～午後4時30分	湯布院庁舎 2階会議室	0977-84-3111 内線203
7月14日(月) 午後1時30分～午後4時30分	挾間庁舎 2階会議室	097-583-1111 内線1201
7月28日(月) 午後1時30分～午後4時30分	庄内庁舎 3階会議室6	097-582-1111 内線316

問い合わせ 商工観光課

(☎0977-84-3111 内線512)

行政相談

市役所の仕事(年金、道路、窓口サービス等)について、困っていることやどこに相談してよいかわからないことがありましたらご相談ください。



日時	場所	行政相談委員
6月26日(木) 午後1時～午後4時 (毎月第4木曜日)	湯布院 健康管理センター 2階	足利能彦
7月5日(土) 午前9時～正午 (毎月第1土曜日)	はさま未来館 2階	大嶋昌子
7月18日(金) 午前10時～午後3時 (毎月18日)	庄内庁舎 1階	渡邊音一

募集

コンパルホール 「夏休み子ども教室」教室生募集

①子どもパソコン教室

日時 7月24日、31日、8月7日、21日、28日(すべて木曜日) 午前10時～正午
対象者 由布市・大分市の小学5・6年生

②子ども造形教室(低学年の部)

日時 7月24日(木)、30日(水)、31日(木)
午前10時～正午
対象者 由布市・大分市の小学1・2年生

③子ども造形教室(中学年の部)

日時 8月1日(金)、2日(土) 午後2時～午後4時
対象者 由布市・大分市の小学3・4年生

④ジュニア体操教室

日時 7月29日(火)、30日(水)、31日(木)、
8月1日(金)、2日(土)、20日(水)、21日(木)、22日(金)、
23日(土)、26日(火) 午後1時～午後3時
対象者 由布市・大分市の小学2～5年生

⑤親子で楽しむおやつづくり教室

日時 7月27日(日) 午前10時～午後1時
対象者 由布市・大分市の小学生とその保護者
※各教室とも受講料、定員などが異なります。詳しくはコンパルホールまでお問い合わせください。応募締切は7月2日(水)です。

問い合わせ コンパルホール ☎870-0021
大分市府内町1丁目5番38号
(☎097-538-3700)

大分大学医学部附属病院 病院ボランティア募集

外来ホールでの案内や図書の整理、小児科プレイルームで子どもたちと遊んだり読み聞かせをするボランティアを募集しています。

年齢・性別は問いません。時間についても相談に応じます。

申込先・問い合わせ 大分大学医学部附属病院医事課(☎097-586-5410)

第8回アビリンピック大分県大会 (大分県障害者技能競技大会)参加者募集

日時 8月3日(日)午前9時～午後4時

受付期間 6月2日(月)～6月30日(月)

場所 ホンダ太陽株式会社 日出工場(日出町大字川崎)

競技種目(定員) ワード・プロセッサ(10人)／ホームページ(10人)／電子回路接続(5人)／機械CAD(5人)／喫茶サービス(10人、知的障がい者に限る)

対象者 満15歳以上の身体障害者手帳、療育手帳等または精神障害者保健福祉手帳所持者

参加料 無料

問い合わせ (財)大分県総合雇用推進協会障害対策部(☎097-532-3180)

パソコン講座受講者募集 ～初めてのパソコン。パソコンは楽しい!

パソコンで何ができるの?～

実施期間 8月19日(火)～9月19日(金)

毎週火・金曜日の計10日間 午前10時～正午

実施場所 由布市挾間高齢者等就業支援センター

講座内容 マウスの操作、文字入力(ローマ字入力)、ワード(文書、はがきの作成)等のパソコン入門編

定員 20人(多数の場合は抽選)

対象 平成20年8月19日現在、58歳以上67歳までの由布市内在住者。健康で就業意欲があり、全日程受講できる方。※受講料は無料

募集期間

7月1日(火)～7月31日(木)

申込先・問い合わせ (社)由布市シルバー人材センター(☎097-540-7992)



教室・講習会

県病健康教室

日時 7月15日(火) 午後1時～午後2時
場所 大分県立病院 3階講堂(大分市豊鏡)
内容 「乳がん早期発見のための自己検診」
講師：看護部 梅木宏恵主任
※入場無料(どなたでも参加できます)
問い合わせ 大分県立病院 総務課総務班
(☎097-546-7111)

警備関連技能講習会

実施期間 7月22日(火)～8月5日(火)の11日間
実施場所 大分工業会館(大分市下郡)
応募条件等 平成20年7月22日現在、58歳以上67歳までの方で、講習修了後、警備関連業務に就職可能な方。(由布市・大分市内在住者)
定員 20人(多数の場合は抽選) ※受講料無料
募集期間 6月16日(月)～7月15日(火)
申込先・問い合わせ
(社)大分県シルバー人材センター連合会
(☎097-540-6313)
(社)大分市シルバー人材センター
(☎097-552-3220)
(社)由布市シルバー人材センター
(☎097-540-7992)

初心者狩猟講習会(狩猟免許試験準備講習)

日時 ①網猟・わな猟 7月18日(金) ②第一種・第二種銃猟 7月20日(日)・21日(月)
※いずれも午前10時～午後4時30分
場所 大分県教育会館(大分市下郡)
講習内容 法令、狩猟鳥獣の判別、猟具の取扱い、実技 ※種別により受講料が異なります。
受付期間 7月1日(火)～7月11日(金)
申込先・問い合わせ 由布市猟友会(おおいた森林組合内)☎097-582-0900

消防設備士試験準備講習

講習日時 7月27日(日)
午前9時30分～午後4時30分
講習会場 大分県教育会館(大分市下郡)
講習種別 1類・4類・6類(各甲乙種)
受付期間 6月23日(月)～7月18日(金)
申込先・問い合わせ (財)大分県消防設備安全協会
(☎097-537-3125)
ホームページ <http://www.syoubounet.jp/ohita/>

甲種防火管理者資格取得講習会

日時 8月20日(水)・21日(木)の2日間
午前8時30分～午後5時
場所 庄内庁舎3階大会議室
定員 60人(定員に達し次第締切)
受講料 4,500円(申込時に現金納入)
※申込書は、由布市消防署(挾間)および庄内・湯布院出張所で配布しています。
受付期間 7月1日(火)～8月1日(金)
午前8時30分～午後5時(土日祝日は除く)
申込先・問い合わせ 由布市消防本部予防課
(☎097-583-1500)

お知らせ

自死遺族のつどい

大分県では年間300人を超える方が自ら命を絶っている状況が続いています。悲しみやつらさを抱えながら暮らすご遺族が少しでも心の安らぎを取り戻し、これからの生き方や考え方を見いだすことを目的として“自死遺族のつどい”を開催します。



日時 6月22日(日) 午後2時～午後4時
場所 大分県精神保健福祉センター「ハートコムおおいた」(大分市大字玉沢)
対象者 大切な人を自死で亡くされたご遺族
内容 分かち合い(匿名での参加可能、秘密厳守)
参加費 無料
※事前に参加申込をお願いします。
申込先・問い合わせ 大分県精神保健福祉センター「ハートコムおおいた」
(☎097-541-5276)

慰霊巡拝事業のご案内

旧主要戦域における慰霊巡拝事業(厚生労働省主催)が次のとおり実施されます。
実施地域 旧ソ連地域、中国東北地区、フィリピン、マーシャル・ギルバート諸島、パラオ諸島、ミャンマー、インドネシア、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、硫黄島
実施期間 平成20年9月上旬～平成21年3月上旬 ※参加希望のご遺族の方は下記にお問い合わせください。
問い合わせ 由布市健康福祉事務所福祉対策課
(☎0977-84-3111 内線311)

旧日本赤十字社救護看護婦および 旧陸海軍従軍看護婦の皆様へ

先の大戦において、外地等(事変地の区域または戦地の区域)に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の方(慰労給付金受給者を除く)に対して、そのご労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

請求期限は平成21年3月31日です。ご本人またはご家族などからのご連絡をお待ちしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ 総務省大臣官房管理室 業務担当
(☎03-5253-5182)

「ダメ。ゼッタイ。」は薬物乱用防止の合い言葉!

—6月20日(金)から7月19日(土)は薬物乱用防止の強化月間です—
シンナー、覚せい剤など薬物の乱用は、乱用者個人にとどまらず、その家族、さらには社会全体に悪影響を及ぼし、特に乱用者によって引き起こされる殺人、傷害、交通事故などの事件・事故は大きな社会問題になっています。あなたの身近に迫っている薬物乱用の恐ろしさを認識し、「ダメ。ゼッタイ。」の合い言葉のもと、薬物乱用防止の輪を広げましょう。

大分県・大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会(事務局:県福祉保健部薬務室)

催し

第22回由布川峡谷まつり

日時 7月13日(日) 午前9時30分
場所 由布川峡谷(別府市椿会場)

問い合わせ

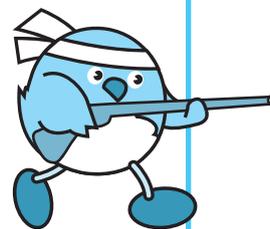
商工観光課
(☎0977-84-3111)
挾間振興局地域振興課
(☎097-583-1111 内線1227)



2008 チャレンジ! おおいた国体

ここから未来へ 新たな一歩

由布市はゴルフ(少年男子)、アーチェリー、銃剣道、ライフル射撃、ラグビーフットボール(少年男子)の開催地です。おおいた国体は平成20年9月27日~10月7日の開催です。



チャレンジ! おおいた国体 由布市実行委員会

6・7月の神楽定期公演

—由布市を代表する伝統芸能のひとつ、神楽。
今日もどこからか太鼓の音が聞こえてきます—



由布院温泉・神楽

6月14日(土) 出演 櫛木神楽座
7月12日(土) 出演 並若神楽社

とき ◆20:30~
ところ ◆湯布院公民館
入場料 ◆500円
(小学生以下無料)

庄内神楽定期公演

6月21日(土) 出演 庄内子供神楽愛好会
庄内原神楽座
7月19日(土) 出演 小野屋神楽座
阿蘇野神楽座

とき ◆18:00~
ところ ◆庄内総合運動公園 神楽殿
雨天/庄内公民館
入場料 ◆300円(高校生以下無料)



問い合わせ ● 商工観光課 (☎0977-84-3111)